

第3章 要介護認定者調査

高齢者が重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けられることができるよう、地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みが進められています。

本調査は、要介護3～5の重度の方を対象にしていますが、住み慣れた地域での自分らしい暮らしという観点から、特に「相談支援」「在宅生活の継続支援」「介護者への支援」の現状に注目しました。

《調査結果の概要》

■相談支援

- ・家族や友人・知人以外の相談先は、「ケアマネジャー」（82.8%）が最も多く、「医師・歯科医師・看護師」（40.5%）、「高齢者総合相談センター・区役所」（8.4%）の順となっている。また、高齢者総合相談センターの認知度は、「自分が住んでいる地域のセンターの場所も役割も知っている」は37.4%、「知らない」は23.5%となっている。（P129～130、142参照）
- ・高齢者総合相談センターの評価は、上位から「職員が丁寧に対応してくれる」「センターの広報が不十分」「歩いていけるところにあり便利」の順で、職員対応と利便性といったプラス面の評価、広報不足といったマイナス面の評価があげられた。職員対応と利便性については地区別の差がみられることから、高齢者総合相談センターの継続的な周知と質の均一化の必要性がうかがえる。（P143参照）

■在宅生活の継続支援

- ・介護・介助が必要になった主な原因として、女性の場合では、認知症、転倒・骨折といった回答が多く、男性の場合では脳卒中や糖尿病といった回答が多くなっている。認知症予防、転倒リスクの回避、生活習慣病予防といった、早期の予防対策の重要性がうかがえる。（P119～120参照）
- ・通院や往診などでの診療状況では、96.2%の方が診療を受けている。そのような中、住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なこととしては、上位より「往診や緊急時対応などの医療サービスが整っている」「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」「家族介護者を支援してくれる仕組みがある」の順となっており、医療サービスの重要性がうかがえる。また家族構成別でみると、一人暮らしの場合、夜間や緊急時でも利用できる介護サービス、身近な見守りや助言、生活を支援するサービスといった回答が多く、地域の包括的支援の必要性がうかがえる。（P123、149～150参照）
- ・介護度が悪化した場合の今後の介護の希望では、自宅での暮らしの継続が5割強、介護施設への入所が2割で、介護度が重くなるほど、自宅での暮らしの継続を望んでいる結果となった。在宅介護の推進に向けた基盤整備の必要性がうかがえる。一方、家族構成別では、一人暮らしの場合約3割の方が介護施設への入所を希望しており、その理由として「専門的な介護を受けられる」等の回答が多い。また、夫婦や同居の場合、介護施設への入所希望理由として「介護している家族の負担が大きい」という回答が多く、家族等介護者への支援の必要性がうかがえる。（P147～148参照）
- ・介護保険サービスの利用額上限までの利用割合は、上限まで利用した方が3割強で、介護度が重くなるほど、その割合も増加する傾向がみられる。一方、上限まで利用していない理由としては、「家族が介護している」「現在のサービスで十分」といった回答が多くなっている。（P137～P139参照）
- ・今後の在宅生活の継続に必要な支援・サービスとしては、「通院や外出の手助け」が最多で、家族構成別でみると、一人暮らしの場合で多く、移動支援・付き添いの必要性がうかがえる。（P153参照）

■介護者への支援

- ・主な介護者が40代の場合、80～84歳の方を介護している割合が高く、50代の場合では85～89歳、60代の場合では90～94歳、それ以上の場合には自分と同年代という結果であった。介護者の就労状況は、6割弱の方が「働いていない」状況で、働いている場合は、フルタイム勤務のほうが、パートタイムより多い。性別では、女性の就労割合が高く、主な介護者への日常的支援の必要性がうかがえる。（P112、P163参照）

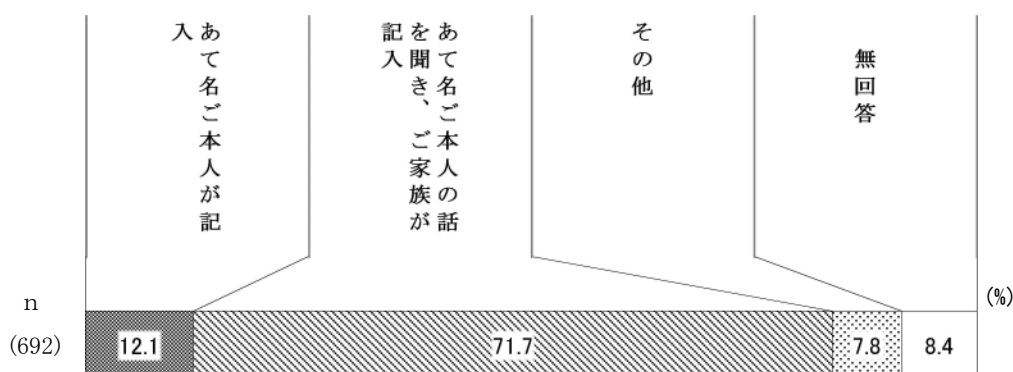
●調査票を記入される方について

(1) 調査票記入者

調査票を記入されるのはどなたですか。(1つに○)

★調査票記入者は、「あて名ご本人の話を聞き、ご家族が記入」は71.7%、「あて名ご本人が記入」は12.1%。

○調査票記入者

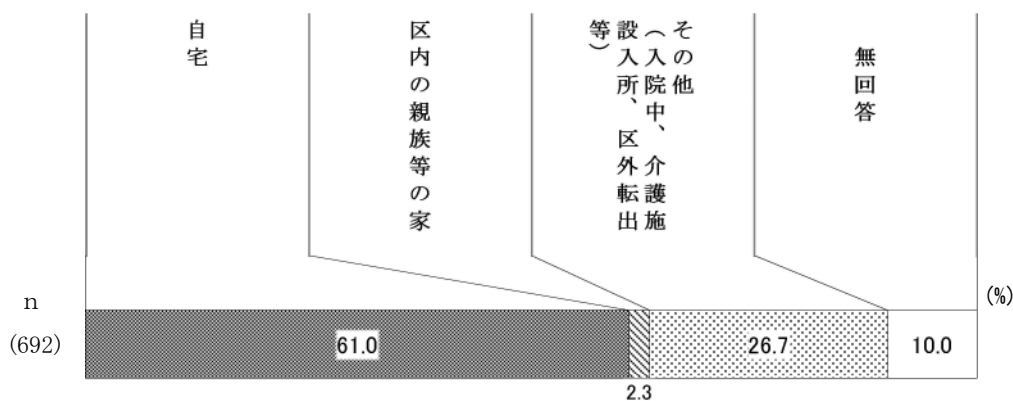


(2) 調査対象者の居住地

封筒のあて名ご本人（調査対象者）は、現在どちらにお住まいですか。(1つに○)

★調査対象者の居住地は「自宅」が61.0%で最多。

○調査対象者の居住地



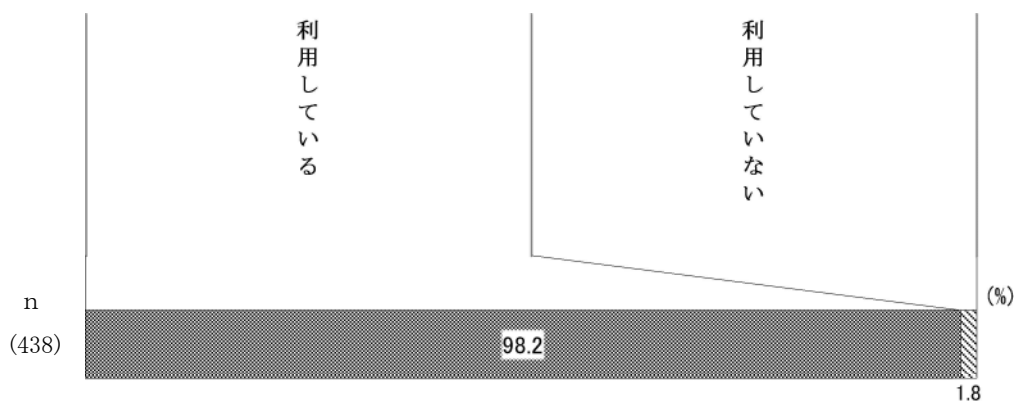
※「その他（入院中、介護施設等）」と回答した方は、アンケート終了。

(3) 介護保険サービスの利用状況

【前問で「ご自宅」「区内の親族等の家」とお答えの方におうかがいします。
10月の介護保険サービスの利用状況を選んでください。

★10月の介護保険サービスの利用状況は「利用している」が98.2%。

○介護保険サービスの利用状況



※「利用していない」と回答した方は、アンケート終了。

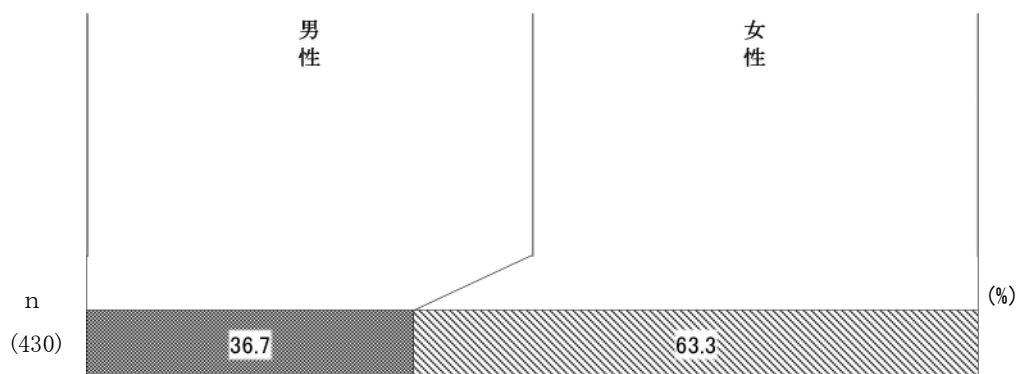
1. ご本人について

(1) 性別

Q1 あなたの性別を選んでください。(1つに○)

★回答者の性別構成比は、「男性」は36.7%、「女性」は63.3%。

○性別

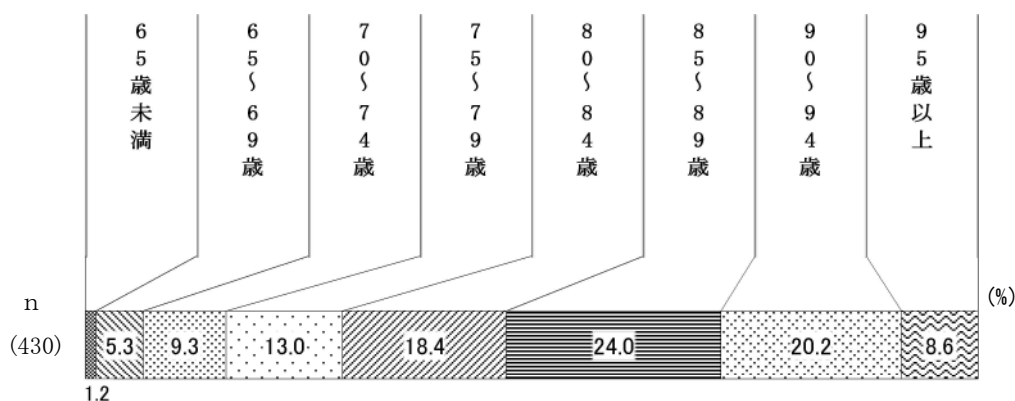


(2) 年齢

Q2 あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

★回答者の年齢別構成比は、85～89歳が24.0%で最多。主な介護者の年齢別で見ると、主な介護者が60代の場合、本人の年齢は「90～94歳」が38.9%で最多。

○年齢



【主な介護者の年齢別】(単位：件、%)

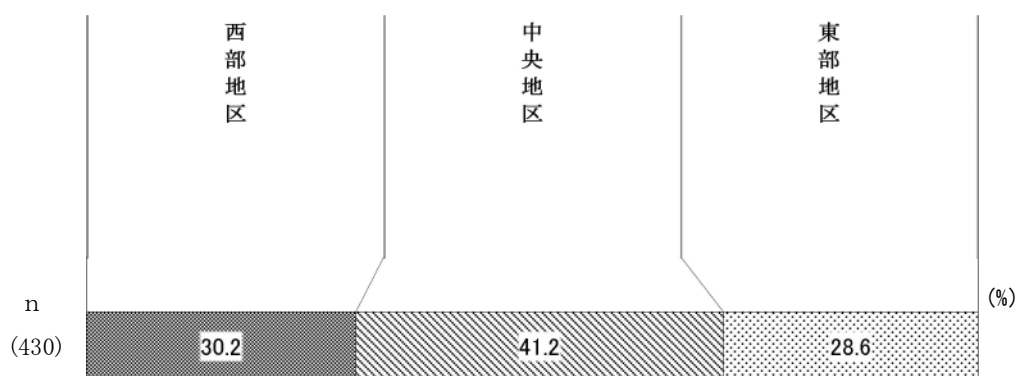
		調査数	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上
全体		430	1.2	5.3	9.3	13.0	18.4	24.0	20.2	8.6
主な介護者の年齢別	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	3	-	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-
	40代	19	5.3	-	21.1	21.1	42.1	5.3	5.3	-
	50代	87	2.3	2.3	2.3	8.0	28.7	40.2	14.9	1.1
	60代	126	0.8	10.3	4.0	1.6	3.2	23.0	38.9	18.3
	70代	76	-	6.6	21.1	28.9	23.7	6.6	5.3	7.9
	80歳以上	43	2.3	-	-	11.6	25.6	32.6	23.3	4.7

(3) お住まいの地区

Q3 あなたのお住まいの地域は、どちらですか。(1つに○)

★「西部地区」は30.2%、「中央地区」は41.2%、「東部地区」は28.6%。

○居住地区

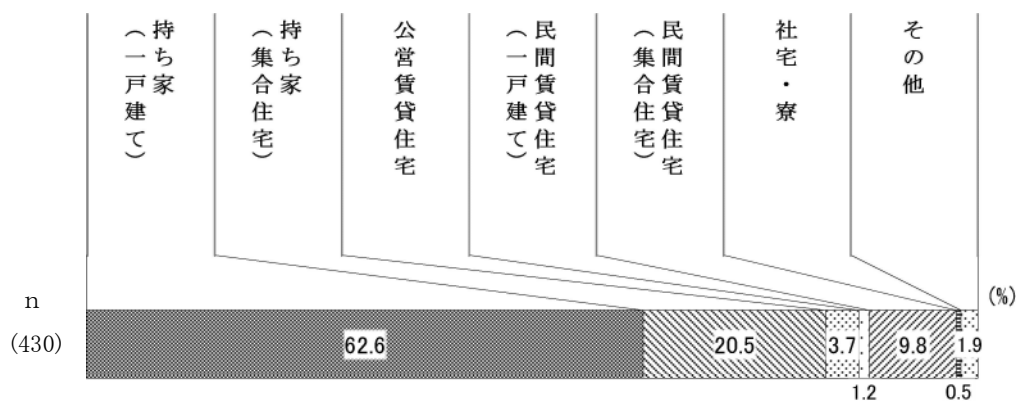


(4) 居住形態

Q4 あなたのお住まいは、一戸建てまたは集合住宅のどちらですか。(1つに○)

★全体では「持ち家（一戸建て）」が62.6%で最多。家族構成別でみると、「持ち家（一戸建て）」は息子・娘との2世帯で72.0%。

○居住形態



【性×年代別・地区別・家族構成別】（単位：件、%）

		調査数	持ち家 （一戸建て）	持ち家 （集合住宅）	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅 （一戸建て）	民間賃貸住宅 （集合住宅）	社宅・寮	その他
全体		430	62.6	20.5	3.7	1.2	9.8	0.5	1.9
性×年代別	男性計	158	65.8	20.3	3.8	1.9	5.7	1.3	1.3
	男性 65～74歳	45	60.0	22.2	4.4	2.2	4.4	4.4	2.2
	男性 75歳以上	113	68.1	19.5	3.5	1.8	6.2	-	0.9
	女性計	272	60.7	20.6	3.7	0.7	12.1	-	2.2
	女性 65～74歳	23	47.8	17.4	-	-	34.8	-	-
	女性 75歳以上	249	61.8	20.9	4.0	0.8	10.0	-	2.4
地区別	西部地区	130	77.7	6.9	0.8	1.5	10.8	-	2.3
	中央地区	177	62.1	24.9	1.7	1.7	7.3	-	2.3
	東部地区	123	47.2	28.5	9.8	-	12.2	1.6	0.8
家族構成別	一人暮らし	62	51.6	22.6	6.5	-	17.7	-	1.6
	夫婦二人暮らし （配偶者65歳以上）	123	59.3	23.6	6.5	1.6	6.5	0.8	1.6
	夫婦二人暮らし （配偶者64歳以下）	7	14.3	42.9	-	-	42.9	-	-
	息子・娘との 2世帯	175	72.0	13.7	1.7	1.7	9.1	0.6	1.1
	その他	60	58.3	30.0	1.7	-	6.7	-	3.3

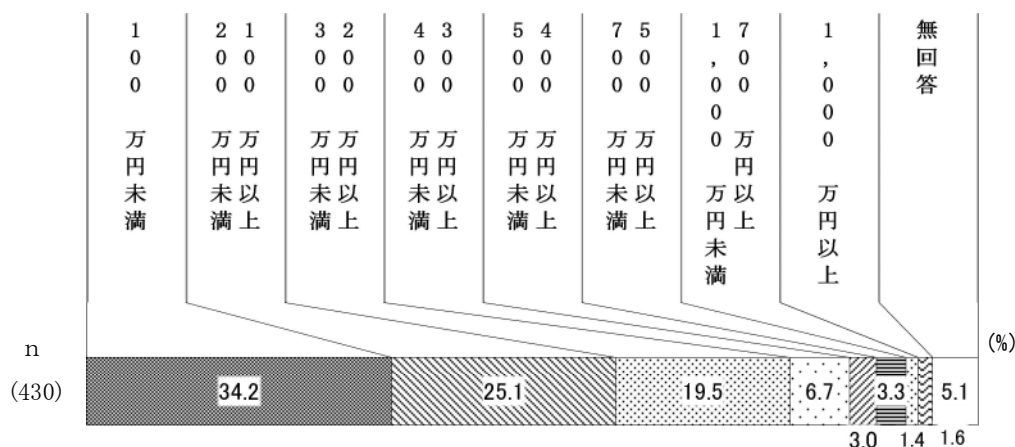
※表中の太字は横方向にみたときのそれぞれの最大値（以下、同様）

(5) あなた自身の年収

Q5 あなたの年収（年金を含む）を教えてください。（1つに○）

★全体では「100万円未満」が34.2%で最多。

○年収



【性×年代別・地区別・家族構成別】（単位：件、%）

		調査数	100万円未満	100万円以上 200万円未満	200万円以上 300万円未満	300万円以上 400万円未満	400万円以上 500万円未満	500万円以上 700万円未満	700万円以上 1,000万円未満	1,000万円以上	無回答
全体		430	34.2	25.1	19.5	6.7	3.0	3.3	1.4	1.6	5.1
性×年代別	男性計	158	17.1	22.8	29.1	8.9	5.1	7.0	2.5	2.5	5.1
	男性 65～74歳	45	20.0	31.1	20.0	4.4	6.7	8.9	-	2.2	6.7
	男性 75歳以上	113	15.9	19.5	32.7	10.6	4.4	6.2	3.5	2.7	4.4
	女性計	272	44.1	26.5	14.0	5.5	1.8	1.1	0.7	1.1	5.1
	女性 65～74歳	23	56.5	26.1	8.7	4.3	-	-	-	-	4.3
	女性 75歳以上	249	43.0	26.5	14.5	5.6	2.0	1.2	0.8	1.2	5.2
地区別	西部地区	130	34.6	25.4	23.1	6.9	3.8	2.3	0.8	0.8	2.3
	中央地区	177	33.9	24.3	17.5	6.2	2.3	2.3	2.3	3.4	7.9
	東部地区	123	34.1	26.0	18.7	7.3	3.3	5.7	0.8	-	4.1
家族構成別	一人暮らし	62	33.9	24.2	21.0	9.7	3.2	1.6	1.6	-	4.8
	夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上)	123	35.8	21.1	19.5	9.8	3.3	4.1	1.6	0.8	4.1
	夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下)	7	42.9	-	42.9	-	14.3	-	-	-	-
	息子・娘との 2世帯	175	33.7	28.0	17.7	4.6	2.9	4.0	1.1	2.9	5.1
	その他	60	30.0	30.0	21.7	5.0	1.7	1.7	1.7	1.7	6.7

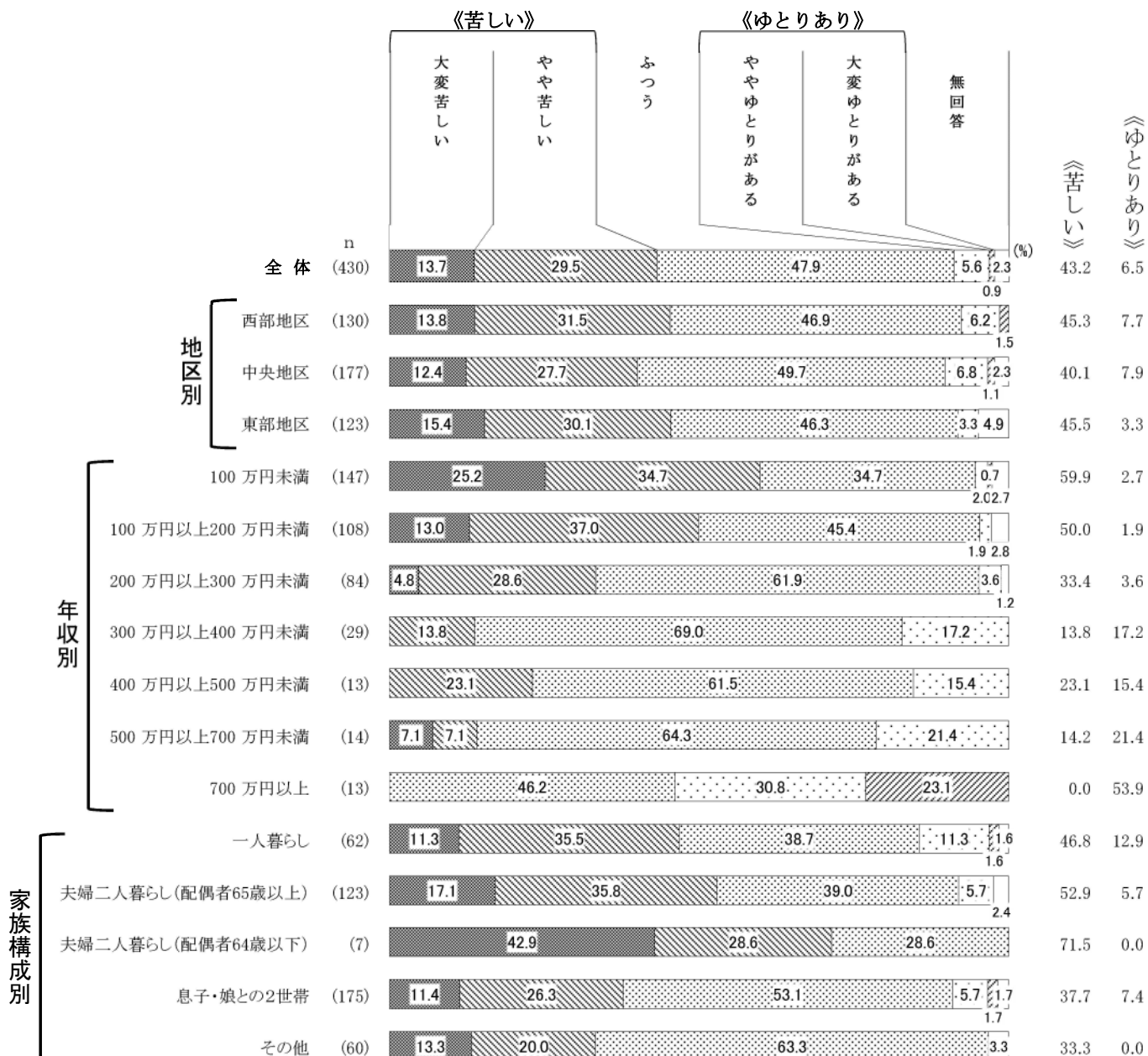
(6) 暮らしの状況

Q6 現在の暮らしの状況は経済的にみてどう感じますか。(1つに○)

★全体では「ふつう」が47.9%で最多。一方、「《苦しい》(「大変苦しい」+「やや苦しい)」は43.2%。

○暮らしの状況

【地区別・年収別・家族構成別】



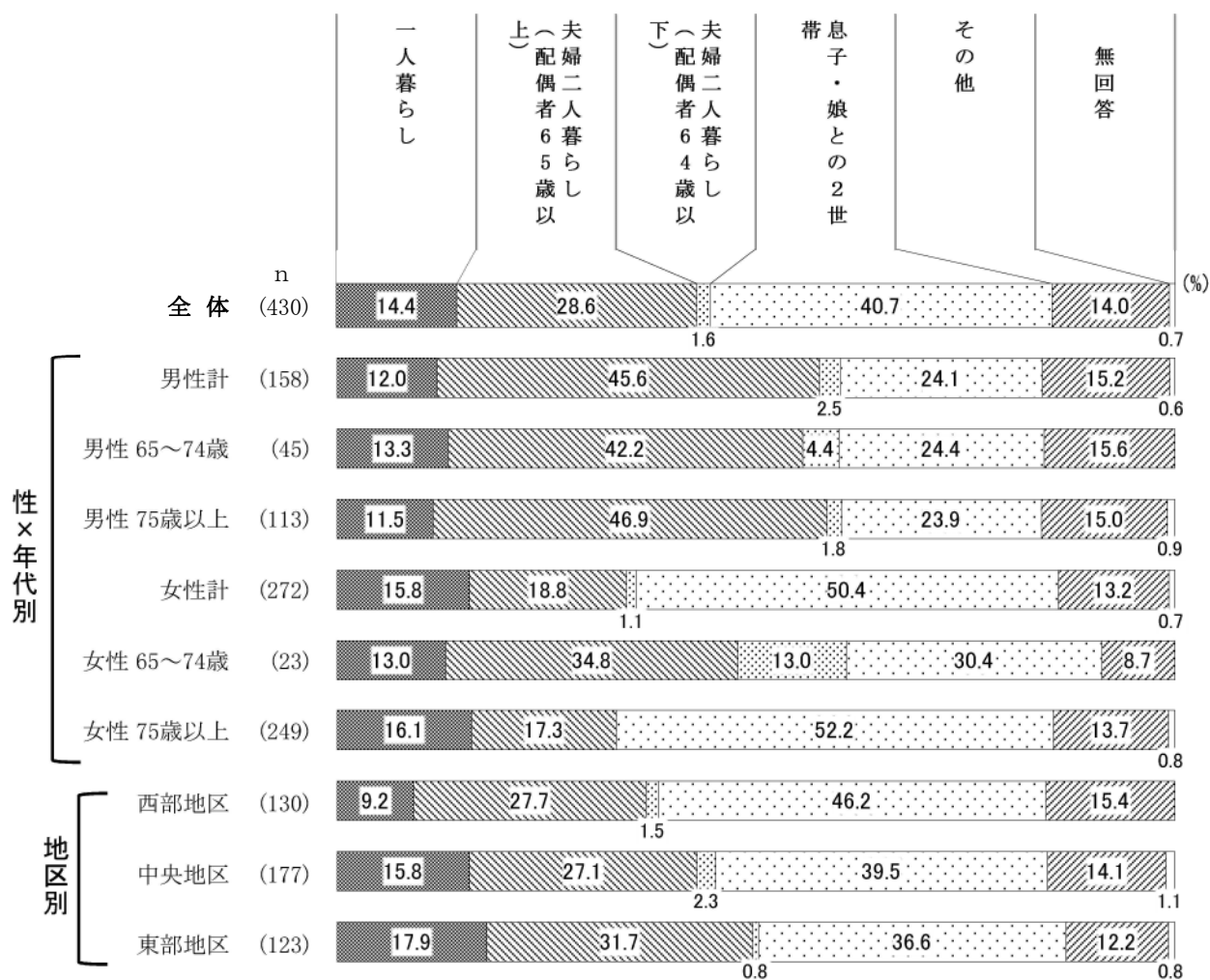
(7) 家族構成

Q7 家族構成をお教えてください。(1つに○)

★家族構成別でみると、「息子・娘との2世帯」が40.7%で最多。

○家族構成

【性×年代別・地区別】

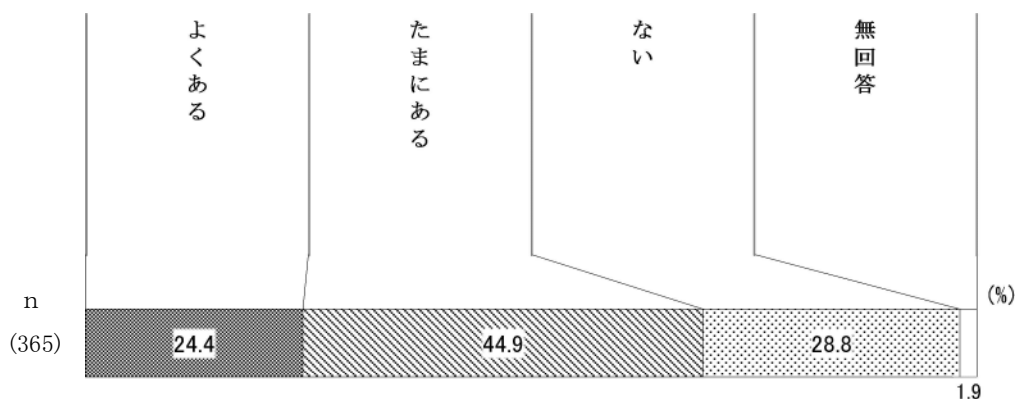


(8) 日中独居の状況

【Q7で「同居者がいる（一人暮らしではない）」とお答えの方におうかがいします。】
 Q7-1 日中、一人になることがありますか。（1つに○）

★全体では「たまにある」が44.9%で最多。

○日中独居の状況



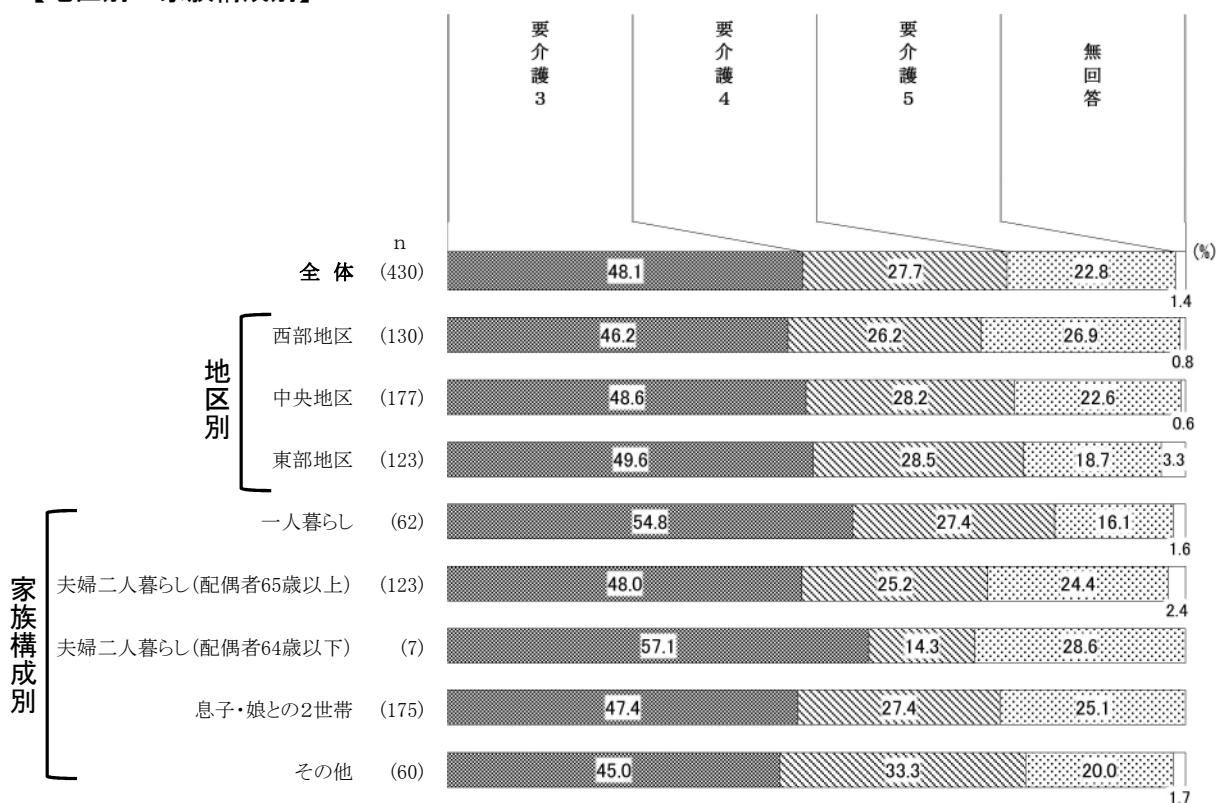
(9) 現在の介護度

Q8 あなたの介護度（平成28年11月1日現在）をお教えてください。（1つに○）

★全体では「要介護3」が48.1%、「要介護4」が27.7%、「要介護5」が22.8%。

○現在の介護度

【地区別・家族構成別】

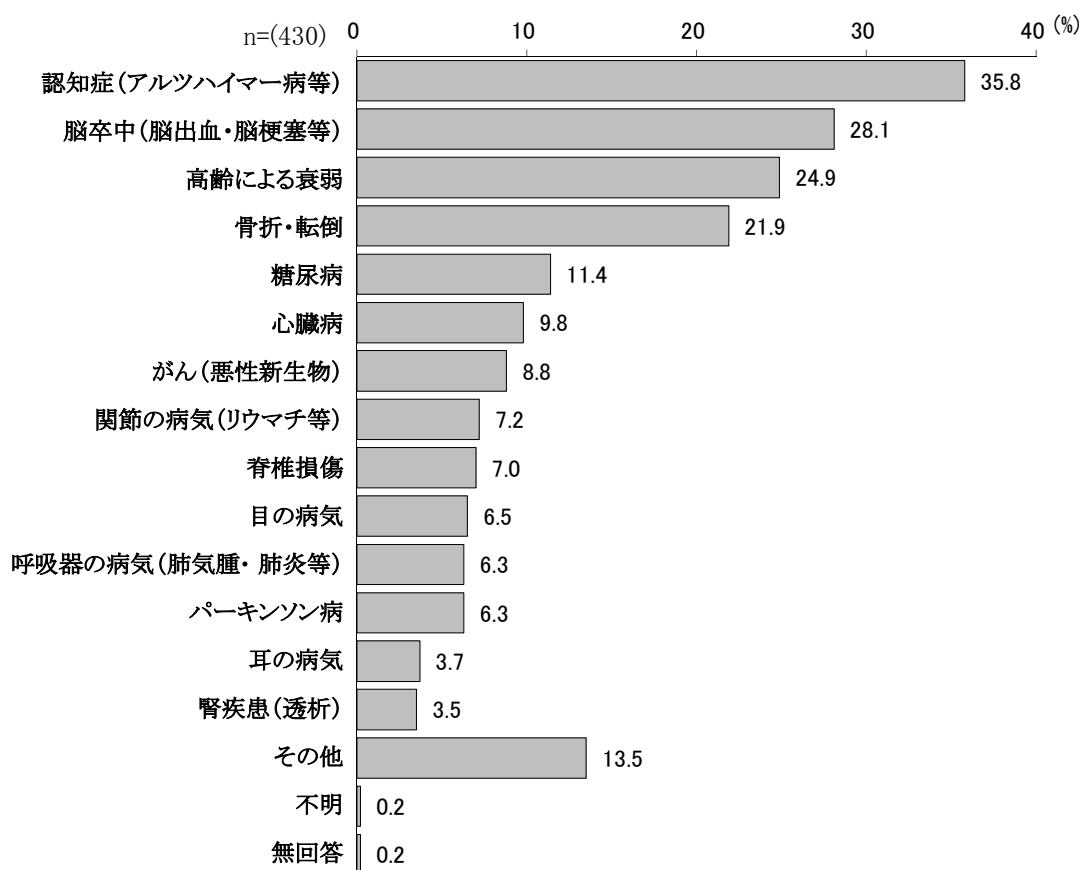


(10) 介護・介助が必要になった主な原因

Q9 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

★全体では「認知症（アルツハイマー病等）」が35.8%で最多。性・年代別でみると、「認知症（アルツハイマー病等）」は女性・75歳以上で45.8%と最多、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」は男性・65～74歳で53.3%と最多。

○介護・介助が必要になった主な原因（複数回答）



第3章 要介護認定者調査

【性×年代別・介護状態別】(単位：件、%)

		調査数	認知症(アルツハイマー病等)	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	高齢による衰弱	骨折・転倒	糖尿病	心臓病	がん(悪性新生物)	関節の病気(リウマチ等)
全体		430	35.8	28.1	24.9	21.9	11.4	9.8	8.8	7.2
性×年代別	男性計	158	23.4	43.0	22.2	11.4	17.7	12.7	12.0	3.2
	男性 65歳～74歳	45	8.9	53.3	-	8.9	24.4	6.7	4.4	2.2
	男性 75歳以上	113	29.2	38.9	31.0	12.4	15.0	15.0	15.0	3.5
	女性計	272	43.0	19.5	26.5	27.9	7.7	8.1	7.0	9.6
	女性 65歳～74歳	23	13.0	21.7	-	17.4	-	8.7	4.3	8.7
	女性 75歳以上	249	45.8	19.3	28.9	28.9	8.4	8.0	7.2	9.6
介護状態別	要介護3	207	37.7	25.1	24.2	20.3	14.0	9.7	7.2	7.7
	要介護4	119	31.9	29.4	27.7	26.1	10.1	9.2	7.6	5.0
	要介護5	98	37.8	33.7	20.4	20.4	8.2	10.2	14.3	9.2

		脊椎損傷	目の病気	等(呼吸器の病気・肺炎)	パーキンソン病	耳の病気	腎疾患(透析)	その他	不明	無回答
全体		7.0	6.5	6.3	6.3	3.7	3.5	13.5	0.2	0.2
性×年代別	男性計	8.9	3.8	9.5	6.3	2.5	5.7	10.1	-	0.6
	男性 65歳～74歳	15.6	-	2.2	4.4	-	11.1	8.9	-	-
	男性 75歳以上	6.2	5.3	12.4	7.1	3.5	3.5	10.6	-	0.9
	女性計	5.9	8.1	4.4	6.3	4.4	2.2	15.4	0.4	-
	女性 65歳～74歳	4.3	8.7	-	13.0	-	8.7	21.7	-	-
	女性 75歳以上	6.0	8.0	4.8	5.6	4.8	1.6	14.9	0.4	-
介護状態別	要介護3	6.8	7.7	5.3	6.3	5.3	3.9	12.1	0.5	-
	要介護4	10.1	5.0	5.0	7.6	1.7	3.4	8.4	-	-
	要介護5	4.1	6.1	10.2	5.1	3.1	3.1	23.5	-	-

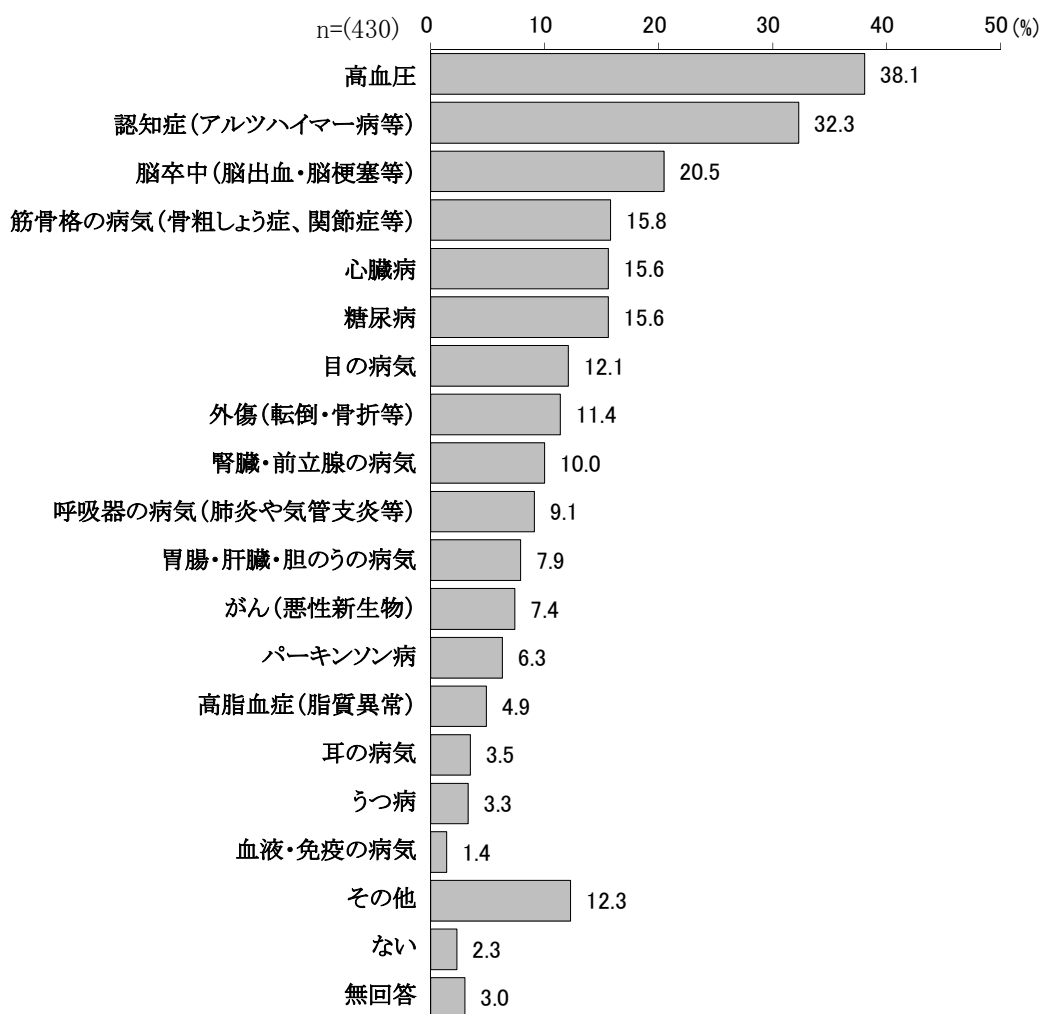
2. 健康について

(1) 治療中の病気

Q1 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるものすべてに○)

★全体では「高血圧」「認知症（アルツハイマー病等）」「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」の順。性・年代別で見ると、「高血圧」は女性・75歳以上で43.4%と最多、「認知症（アルツハイマー病等）」は女性・75歳以上で39.4%と最多、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」は男性・65～74歳で40.0%と最多。

○治療中の病気（複数回答）



第3章 要介護認定者調査

【性×年代別・介護状態別】(単位：件、%)

		調査数	高血圧	認知症 (アルツハイマー病等)	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	心臓病	糖尿病	目の病気	外傷(転倒・骨折等)	腎臓・前立腺の病気	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)
全 体		430	38.1	32.3	20.5	15.8	15.6	15.6	12.1	11.4	10.0	9.1
性×年代別	男性計	158	31.6	23.4	29.7	6.3	18.4	23.4	13.3	7.0	19.0	13.3
	男性 65歳～74歳	45	28.9	11.1	40.0	6.7	11.1	37.8	8.9	6.7	13.3	13.3
	男性 75歳以上	113	32.7	28.3	25.7	6.2	21.2	17.7	15.0	7.1	21.2	13.3
	女性計	272	41.9	37.5	15.1	21.3	14.0	11.0	11.4	14.0	4.8	6.6
	女性 65歳～74歳	23	26.1	17.4	21.7	13.0	8.7	-	8.7	8.7	8.7	-
	女性 75歳以上	249	43.4	39.4	14.5	22.1	14.5	12.0	11.6	14.5	4.4	7.2
介護状態別	要介護3	207	38.6	33.3	18.4	18.8	15.0	17.4	15	11.6	11.6	9.7
	要介護4	119	42.0	30.3	20.2	16.8	17.6	14.3	9.2	14.3	9.2	4.2
	要介護5	98	32.7	32.7	26.5	9.2	13.3	12.2	10.2	8.2	8.2	14.3

		病気 胃腸・肝臓・胆のうの	がん (悪性新生物)	パーキンソン病	高脂血症 (脂質異常)	耳の病気	うつ病	血液・免疫の病気	その他	ない	無回答
全 体		7.9	7.4	6.3	4.9	3.5	3.3	1.4	12.3	2.3	3.0
性×年代別	男性計	5.7	9.5	6.3	5.1	1.3	1.3	0.6	10.8	2.5	2.5
	男性 65歳～74歳	-	2.2	4.4	4.4	-	-	-	15.6	6.7	-
	男性 75歳以上	8.0	12.4	7.1	5.3	1.8	1.8	0.9	8.8	0.9	3.5
	女性計	9.2	6.3	6.3	4.8	4.8	4.4	1.8	13.2	2.2	3.3
	女性 65歳～74歳	4.3	4.3	13.0	4.3	-	4.3	-	17.4	-	4.3
	女性 75歳以上	9.6	6.4	5.6	4.8	5.2	4.4	2.0	12.9	2.4	3.2
介護状態別	要介護3	9.7	7.2	5.8	3.9	3.9	4.3	1.0	10.6	2.4	1.9
	要介護4	5.0	6.7	9.2	7.6	4.2	3.4	1.7	8.4	0.8	2.5
	要介護5	7.1	9.2	4.1	3.1	2.0	1.0	2.0	19.4	4.1	5.1

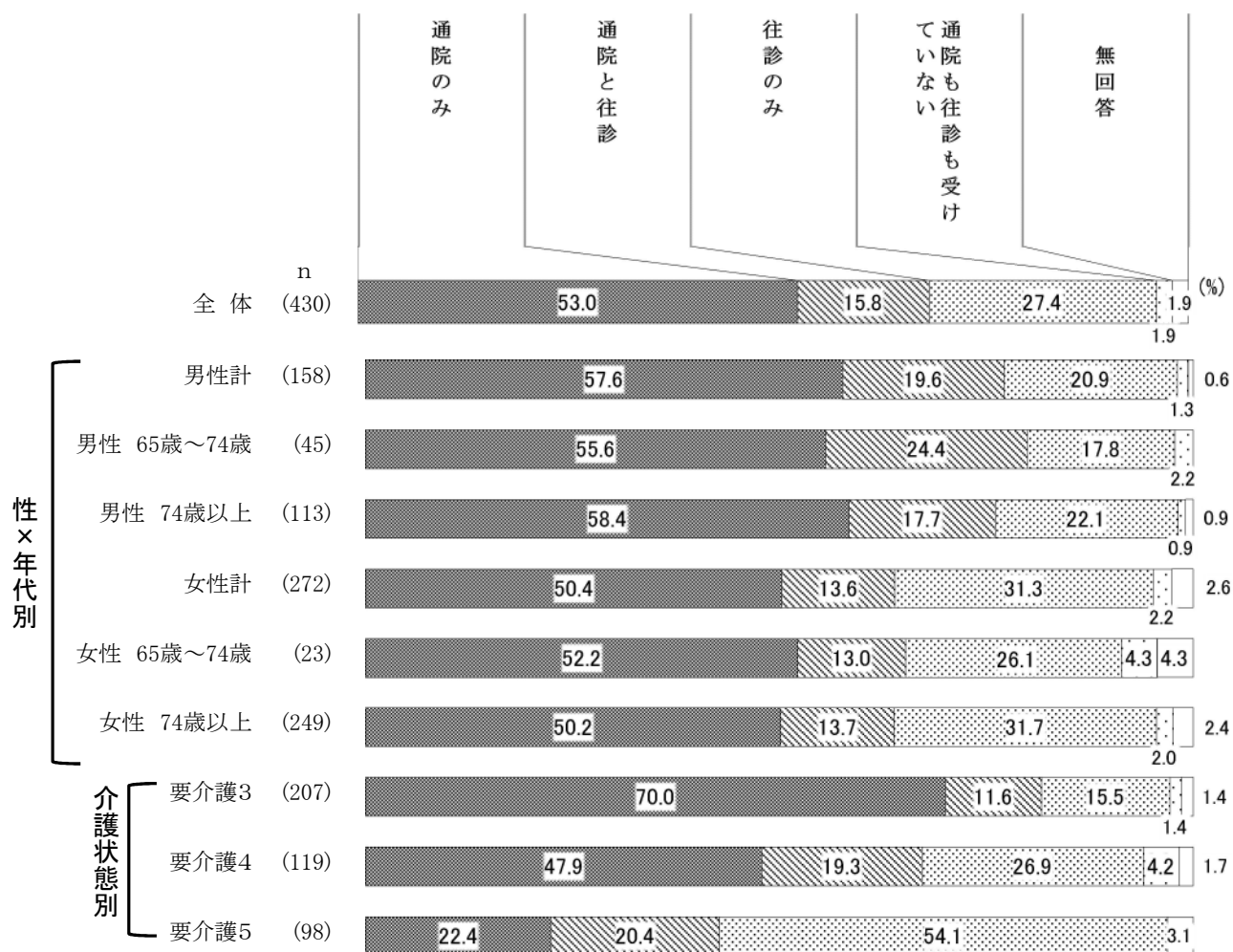
(2) 通院や往診などの診療状況

Q2 あなたは現在、通院や往診などで診療を受けていますか。(1つに○)

★全体では「通院のみ」が53.0%、「通院と往診」が15.8%、「往診のみ」が27.4%、合わせると96.2%の方が通院や往診などで診療を受けている状況。介護状態別でみると、要介護3の場合、「通院のみ」が70.0%、要介護5の場合、「往診のみ」が54.1%。

○通院や往診などの診療状況

【性×年代別・介護状態別】



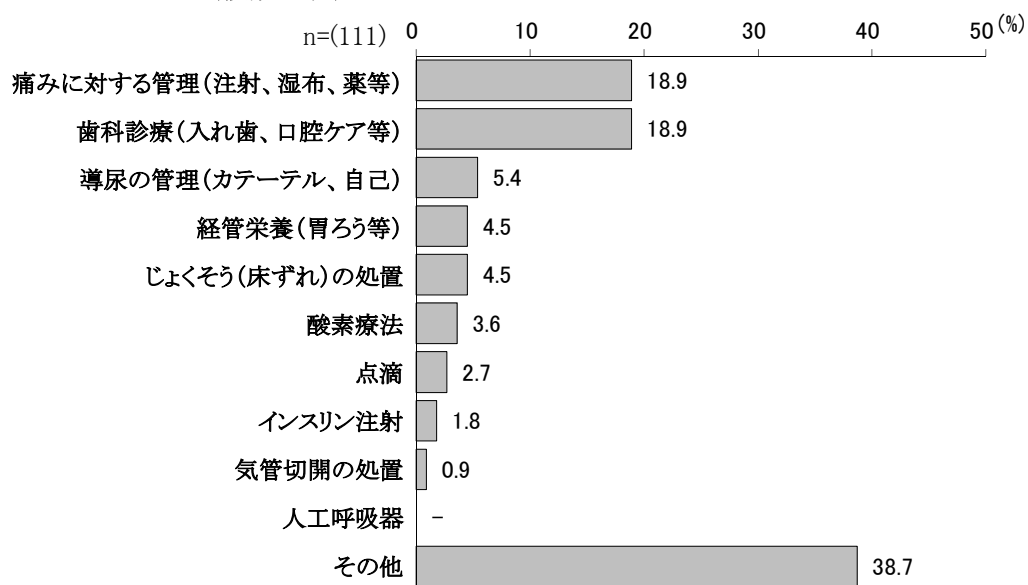
(3) 往診で受けている内容

【Q2で「通院や往診などで診療を受けている」とお答えの方におうかがいします。】

Q2-1 往診で受けているものは、どのような内容ですか。

★全体では「痛みに対する管理（注射、湿布、薬等）」「歯科診療（入れ歯、口腔ケア等）」がそれぞれ18.9%。

○往診で受けている内容（複数回答）



※無回答を除く

※その他は、定期健診・管理、薬の処方の記載あり。

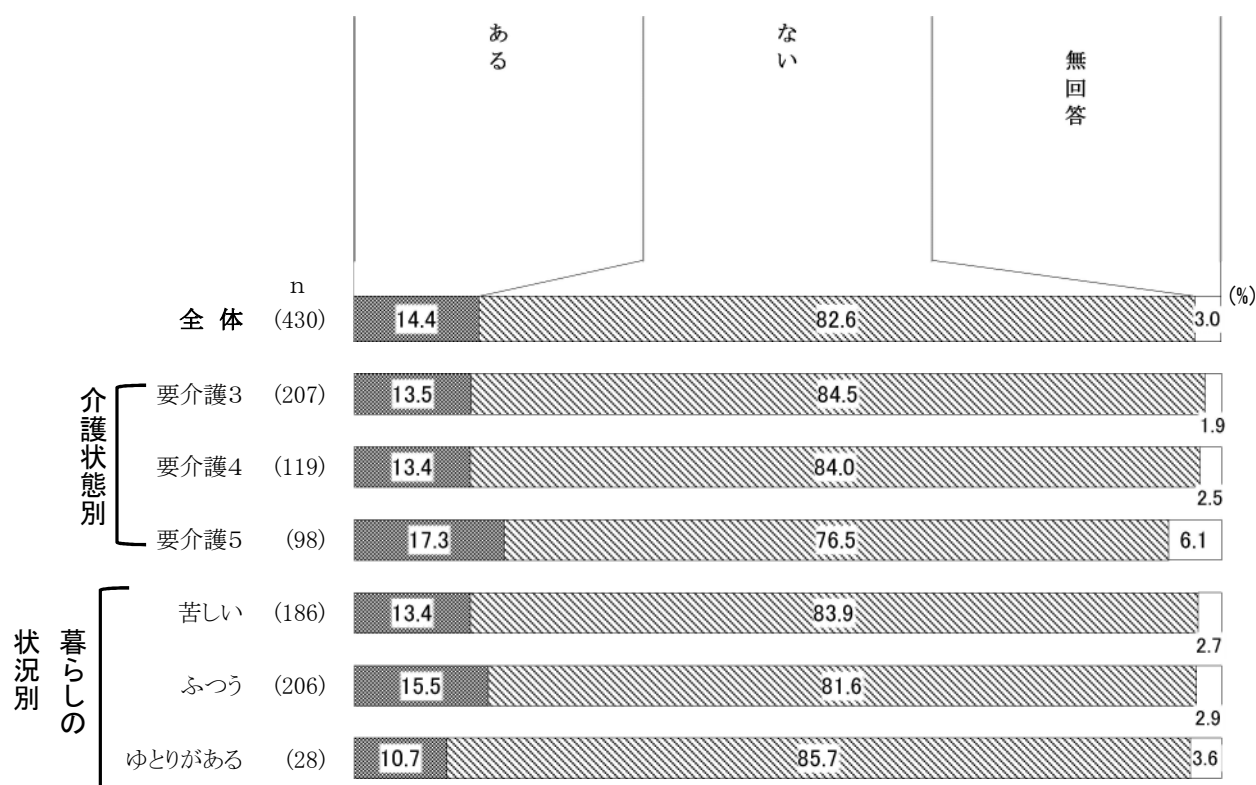
(4) 治療の途中で通院をやめた経験

Q3 あなたは今までに、自分の判断で治療の途中で通院をやめたことがありますか。
(1つに○)

★治療の途中で通院をやめたことが「ある」は14.4%。介護度別でみると、要介護5の場合で「ある」は17.3%。

○治療の途中で通院をやめた経験

【介護状態別・暮らしの状況別】



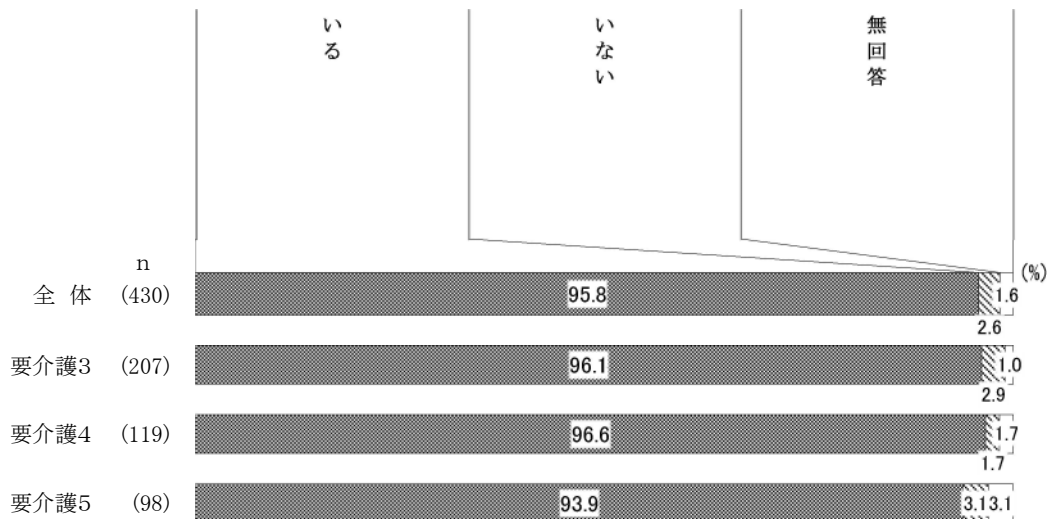
(5) かかりつけ医の有無

Q4 あなたには、かかりつけ医はいますか。(1つに○)

★かかりつけ医が「いる」は95.8%。

○かかりつけ医の有無

【介護状態別】



3. 地域とのつながりについて

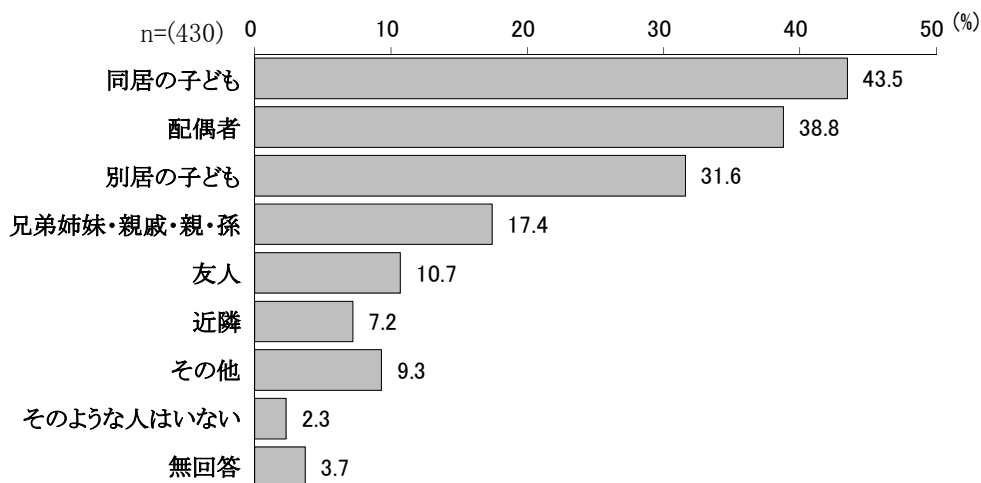
(1) たすけあいについて

Q1 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人

★家族構成別で見ると、一人暮らしの場合、「別居の子ども」が59.7%で最多。

○あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（複数回答）

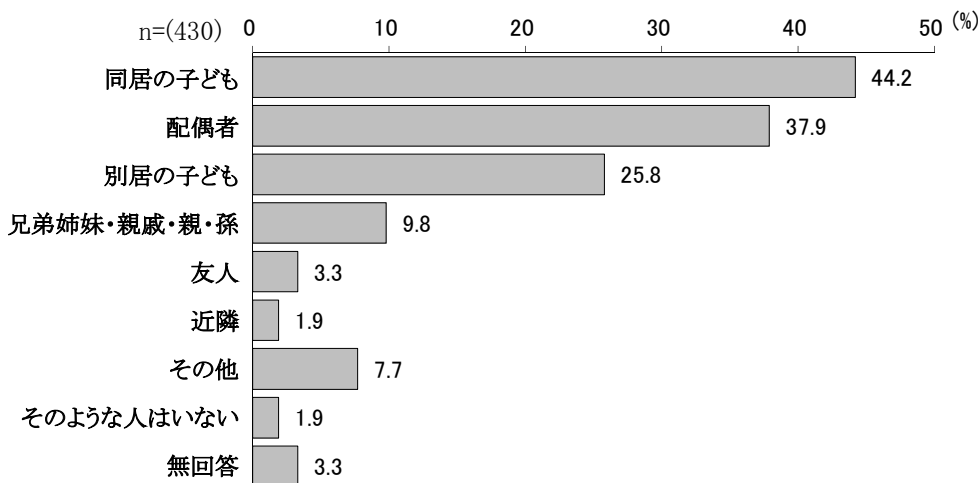


【家族構成別・地区別・介護状態別】（単位：件、%）

		調査数	同居の子ども	配偶者	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	友人	近隣	その他	ない そのような人はい	無回答
全体		430	43.5	38.8	31.6	17.4	10.7	7.2	9.3	2.3	3.7
家族構成別	一人暮らし	62	-	-	59.7	35.5	16.1	14.5	12.9	4.8	3.2
	夫婦二人暮らし（配偶者65歳以上）	123	-	87.0	35.8	13.8	11.4	6.5	8.9	3.3	4.9
	夫婦二人暮らし（配偶者64歳以下）	7	-	71.4	28.6	-	28.6	14.3	28.6	-	-
	息子・娘との2世帯	175	85.7	18.9	23.4	13.7	8.6	5.1	8.0	0.6	2.9
	その他	60	60.0	35.0	20.0	20.0	8.3	6.7	8.3	1.7	5.0
地区別	西部地区	130	48.5	36.9	30.8	14.6	11.5	9.2	8.5	2.3	2.3
	中央地区	177	44.1	41.2	31.6	18.6	11.9	6.8	10.7	1.7	3.4
	東部地区	123	37.4	37.4	32.5	18.7	8.1	5.7	8.1	3.3	5.7
介護状態別	要介護3	207	43.5	37.7	30.0	18.8	11.6	8.2	8.2	2.4	3.9
	要介護4	119	47.1	41.2	34.5	15.1	8.4	5.9	5.0	3.4	2.5
	要介護5	98	41.8	36.7	31.6	18.4	12.2	7.1	16.3	1.0	5.1

②あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
 ★家族構成別でみると、一人暮らしの場合、「別居の子ども」が**51.6%**で最多。

○あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人



【家族構成別・地区別・介護状態別】(単位：件、%)

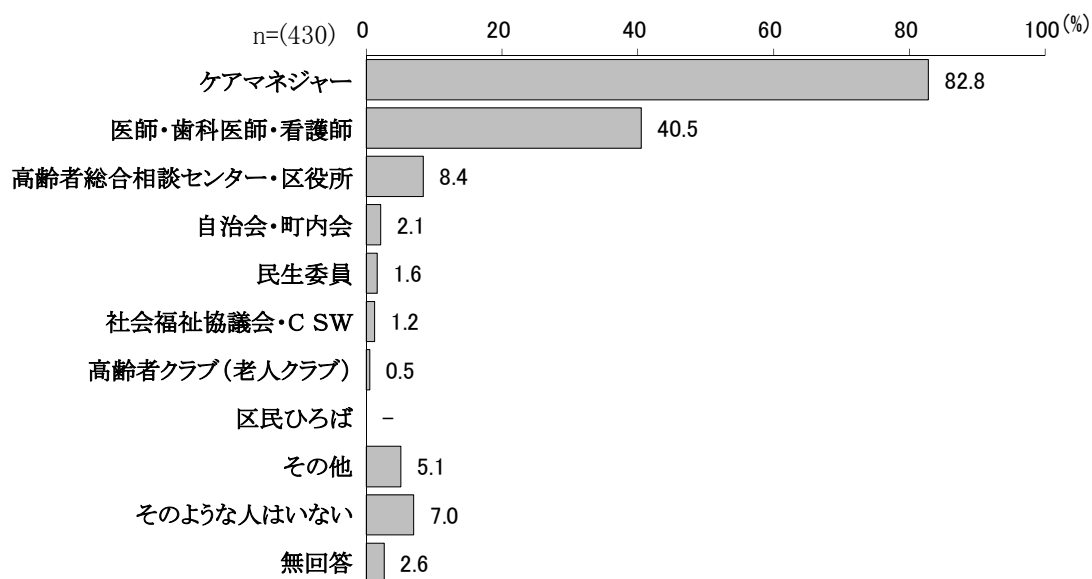
		調査数	同居の子ども	配偶者	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	友人	近隣	その他	ない そのような人はいない	無回答
全体		430	44.2	37.9	25.8	9.8	3.3	1.9	7.7	1.9	3.3
家族構成別	一人暮らし	62	-	-	51.6	24.2	11.3	4.8	21.0	6.5	1.6
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	123	-	86.2	31.7	4.9	3.3	1.6	4.9	2.4	4.1
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	7	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	息子・娘との2世帯	175	85.7	17.1	16.0	7.4	1.1	1.1	5.1	0.6	3.4
	その他	60	63.3	31.7	20.0	13.3	1.7	1.7	8.3	-	3.3
地区別	西部地区	130	48.5	34.6	23.1	10.0	3.8	3.8	10.0	1.5	3.1
	中央地区	177	42.9	39.0	27.7	9.0	2.8	1.1	5.1	2.8	3.4
	東部地区	123	41.5	39.8	26.0	10.6	3.3	0.8	8.9	0.8	3.3
介護状態別	要介護3	207	43.5	38.6	23.2	10.6	3.4	2.4	4.8	1.9	1.9
	要介護4	119	47.1	37.8	31.1	7.6	0.8	0.8	8.4	2.5	3.4
	要介護5	98	43.9	34.7	24.5	11.2	6.1	2.0	12.2	1.0	6.1

(2) 何かあったときの相談先

Q2 家族や友人・知人以外で、何かあったときの相談先を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

★全体では「ケアマネジャー」(82.8%)、「医師・歯科医師・看護師」(40.5%)、「高齢者総合相談センター・区役所」(8.4%)の順。家族構成別で見ると、一人暮らしの場合、「ケアマネジャー」が85.5%で最多。

○何かあったときの相談先 (複数回答)



第3章 要介護認定者調査

【性×年代別・家族構成別・介護状態別】(単位：件、%)

		調査数	ケアマネジャー	看護師 医師・歯科医師・ 看护士	高齢者総合相談セ ンター・区役所	自治会・町内会	民生委員	CSW 社会福祉協議会・	高齢者クラブ(老 人クラブ)
全 体		430	82.8	40.5	8.4	2.1	1.6	1.2	0.5
性×年代別	男性計	158	84.8	41.8	7.0	1.9	1.3	0.6	-
	男性 65歳～74歳	45	86.7	35.6	4.4	2.2	2.2	-	-
	男性 75歳以上	113	84.1	44.2	8.0	1.8	0.9	0.9	-
	女性計	272	81.6	39.7	9.2	2.2	1.8	1.5	0.7
	女性 65歳～74歳	23	82.6	26.1	17.4	4.3	4.3	-	-
	女性 75歳以上	249	81.5	41.0	8.4	2.0	1.6	1.6	0.8
家族構成別	一人暮らし	62	85.5	35.5	1.6	-	-	1.6	1.6
	夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上)	123	82.1	42.3	7.3	-	-	0.8	-
	夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下)	7	85.7	42.9	-	-	14.3	-	-
	息子・娘との2世帯	175	83.4	43.4	11.4	2.9	2.9	1.1	0.6
	その他	60	78.3	33.3	10.0	6.7	1.7	1.7	-
介護状態別	要介護3	207	80.7	30.4	8.7	1.4	1.0	1.0	1.0
	要介護4	119	83.2	42.9	4.2	3.4	1.7	-	-
	要介護5	98	86.7	59.2	13.3	2.0	3.1	2.0	-

		区民ひろば	その他	その ない ような 人は い	無 回 答
全 体		-	5.1	7.0	2.6
性×年代別	男性計	-	6.3	7.0	1.9
	男性 65歳～74歳	-	4.4	6.7	2.2
	男性 75歳以上	-	7.1	7.1	1.8
	女性計	-	4.4	7.0	2.9
	女性 65歳～74歳	-	-	17.4	-
	女性 75歳以上	-	4.8	6.0	3.2
家族構成別	一人暮らし	-	6.5	6.5	-
	夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上)	-	4.9	10.6	4.1
	夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下)	-	-	14.3	-
	息子・娘との2世帯	-	5.1	5.7	1.7
	その他	-	5.0	3.3	5.0
介護状態別	要介護3	-	6.3	9.7	2.4
	要介護4	-	5.0	5.0	1.7
	要介護5	-	3.1	3.1	4.1

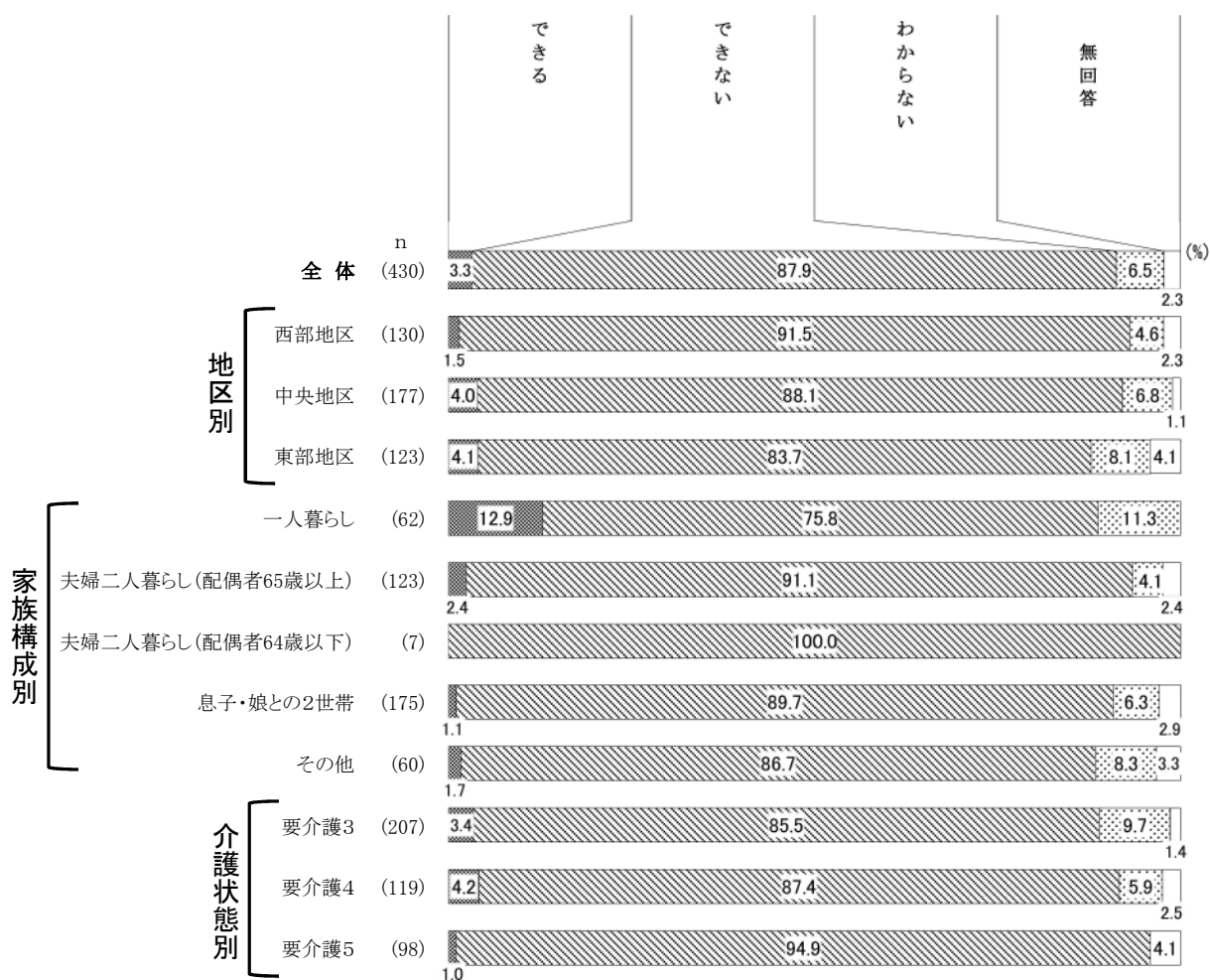
(3) 災害時や緊急時に一人で避難できる可能性

Q3 あなたは、災害時（台風や地震等）や火災などの緊急時に、一人で避難することができますか。（1つに○）

★緊急時に一人で避難することが「できない」人は87.9%。

○災害時や緊急時に一人で避難できるか

【地区別・家族構成別・介護状態別】



(4) 避難に際して手助けを求められる人の有無

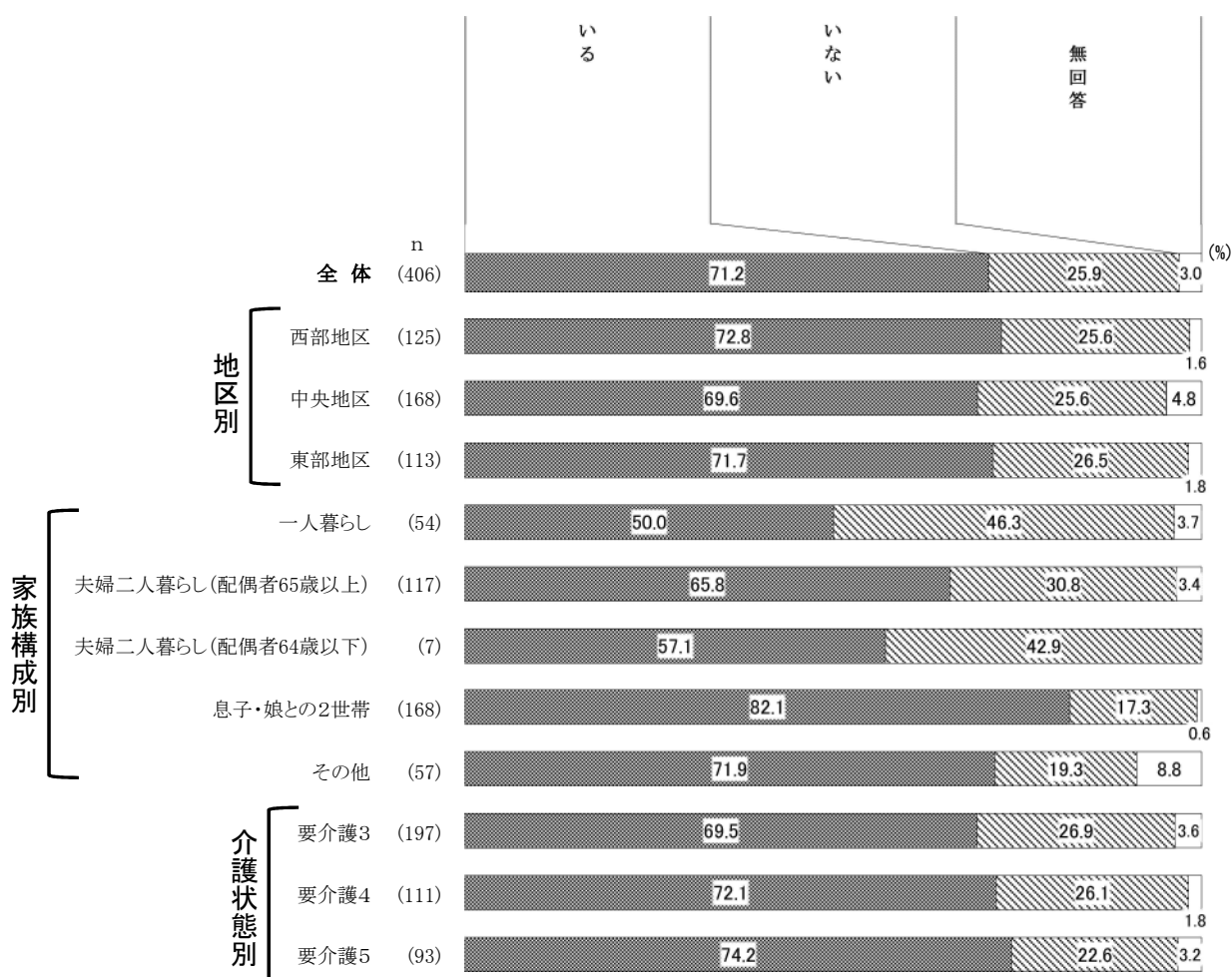
【Q3で「できない」または「わからない」とお答えの方におうかがいします。】

Q3-1 避難に際して手助けを求められる人はいますか。(1つに○)

★避難に際して手助けを求められる人が「いる」人は71.2%。家族構成別でみると、一人暮らしの場合は、50.0%。

○避難に際して手助けを求められる人の有無

【地区別・家族構成別・介護状態別】



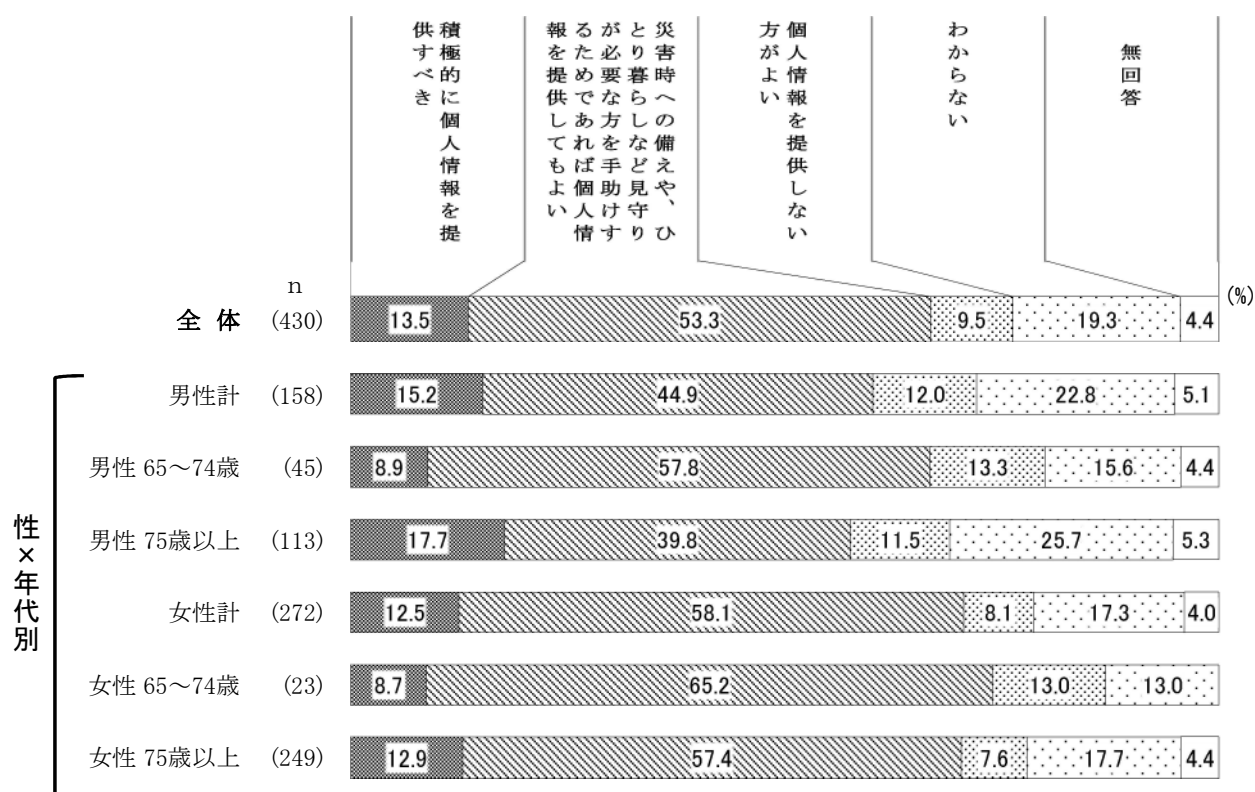
(5) 高齢者や障害者の個人情報を町会等に提供すること

Q 4 災害時のみならず、平常時から手助けする必要がある方の存在を把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報（氏名や住所等）を、町会等に対して提供することについて、どのように感じますか。（1つに○）

★個人情報を町会等に対して提供することについて、「災害時への備えや、ひとり暮らしなど見守りが必要な方を手助けするためであれば個人情報を提供してもよい」が53.3%で最多。

○高齢者や障害者の個人情報を町会等に提供すること

【性×年代別】



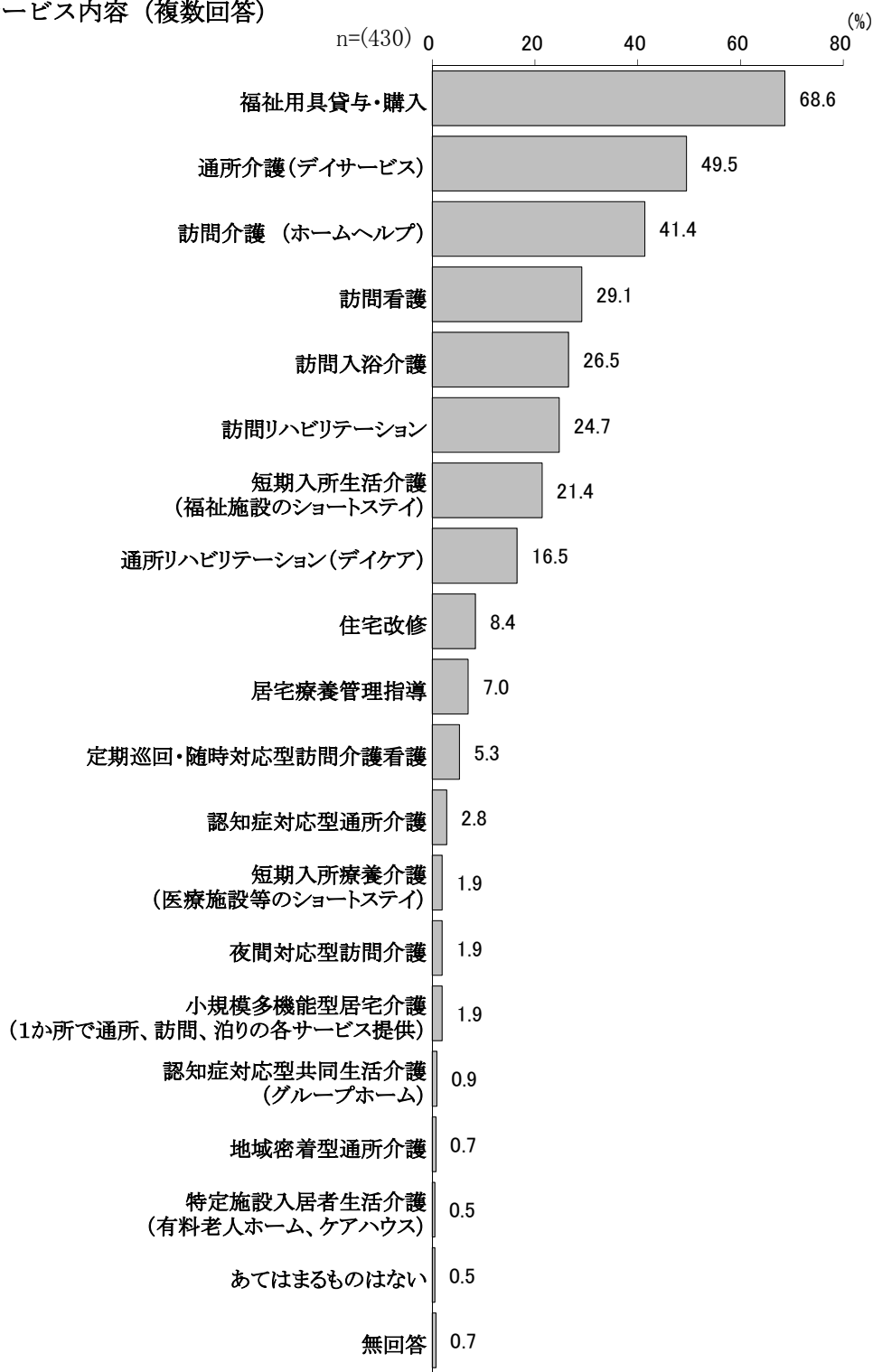
4. 介護保険制度やサービス利用について

(1) 現在利用しているサービス内容

Q1 以下の介護保険の在宅サービスのうち、平成28年10月に利用したサービスすべてについて○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

★利用したサービスの種類は、「福祉用具貸与・購入」(68.6%)、「通所介護」(49.5%)、「訪問介護」(41.4%)の順。家族構成別でみると、一人暮らしの場合で「訪問介護」が67.7%で最多。

○現在利用しているサービス内容 (複数回答)



【家族構成別・介護状態別・暮らしの状態別】(単位：件、%)

		調査数	福祉用具貸与・購入	通所介護 (デイサービス)	訪問介護 (ホームヘルプ)	訪問看護	訪問入浴介護	訪問リハビリテーション	短期入所生活介護 (福祉施設のショートステイ)	通所リハビリテーション (デイケア)	住宅改修	居宅療養管理指導
全 体		430	68.6	49.5	41.4	29.1	26.5	24.7	21.4	16.5	8.4	7.0
家族 構成 別	一人暮らし	62	66.1	41.9	67.7	37.1	25.8	24.2	19.4	11.3	8.1	9.7
	夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上)	123	69.9	49.6	39.8	28.5	29.3	26.8	19.5	15.4	11.4	8.1
	夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下)	7	71.4	14.3	28.6	28.6	28.6	14.3	28.6	-	-	-
	息子・娘との 2世帯	175	68.6	52.0	36.0	29.1	25.7	25.1	22.9	19.4	5.7	6.3
	その他	60	70.0	56.7	33.3	21.7	23.3	21.7	23.3	18.3	10.0	5.0
状態別 介護	要介護3	207	62.3	54.6	28.5	16.4	15.9	16.9	23.7	20.3	11.1	2.9
	要介護4	119	73.1	49.6	45.4	26.9	23.5	24.4	17.6	18.5	6.7	6.7
	要介護5	98	76.5	37.8	63.3	59.2	53.1	40.8	18.4	6.1	4.1	16.3
状態別 暮らしの	苦しい	186	69.4	47.3	43.0	32.8	28.0	27.4	15.1	15.1	8.1	8.6
	ふつう	206	68.4	53.9	39.8	25.7	25.7	21.8	26.7	17.0	10.2	5.8
	ゆとりがある	28	64.3	28.6	32.1	32.1	25.0	28.6	28.6	25.0	-	3.6

第3章 要介護認定者調査

【家族構成別・介護状態別・暮らしの状態別】(単位：件、%) 続き

		定期巡回・随時対応型訪問介護看護	認知症対応型通所介護	短期入所療養介護（医療施設等のショートステイ）	夜間対応型訪問介護	小規模多機能型居宅介護（1か所で通所、訪問、泊りの各サービス提供）	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	地域密着型通所介護	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）	あてはまるものはない	無回答
全 体		5.3	2.8	1.9	1.9	1.9	0.9	0.7	0.5	0.5	0.7
家族構成別	一人暮らし	8.1	1.6	1.6	6.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	-
	夫婦二人暮らし （配偶者65歳以上）	4.9	1.6	-	2.4	2.4	-	-	-	-	0.8
	夫婦二人暮らし （配偶者64歳以下）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	息子・娘との 2世帯	3.4	3.4	2.9	0.6	2.3	1.1	0.6	-	0.6	-
	その他	8.3	5.0	3.3	-	-	1.7	1.7	1.7	-	3.3
介護状態別	要介護3	2.9	2.4	1.0	1.0	1.4	1.0	1.4	0.5	0.5	0.5
	要介護4	5.9	4.2	1.7	-	2.5	1.7	-	0.8	0.8	1.7
	要介護5	9.2	2.0	4.1	6.1	2.0	-	-	-	-	-
暮らしの状態別	苦しい	5.9	3.2	3.2	1.1	1.1	0.5	-	-	-	1.1
	ふつう	3.9	2.4	1.0	1.9	2.9	1.0	1.5	0.5	1.0	0.5
	ゆとりがある	10.7	3.6	-	3.6	-	3.6	-	3.6	-	-

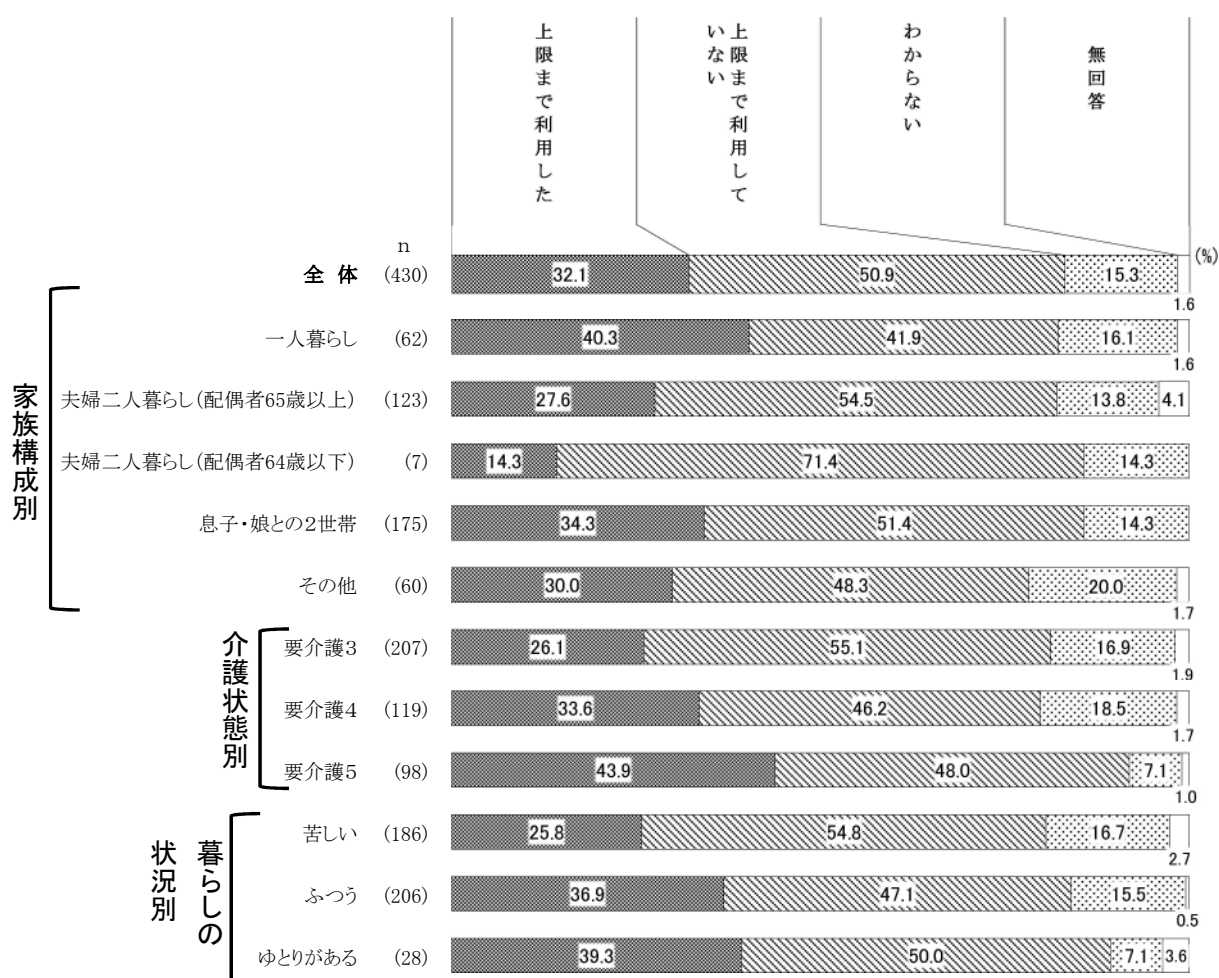
(2) 上限までの利用割合

Q2 平成28年10月の介護保険サービスの利用額（利用者負担分）について、制度上利用できる上限（区分支給限度額）いっぱいまで利用しましたか。（1つに○）

★全体では「上限まで利用した」人は32.1%、「上限まで利用していない」は50.9%。家族構成別で見ると、一人暮らしの場合、「上限まで利用した」が40.3%。介護度別で見ると、介護度が重くなるほど、「上限まで利用した」割合が高くなる傾向がみられる。

○上限までの利用割合（複数回答）

【家族構成別・介護状態別・暮らしの状況別】



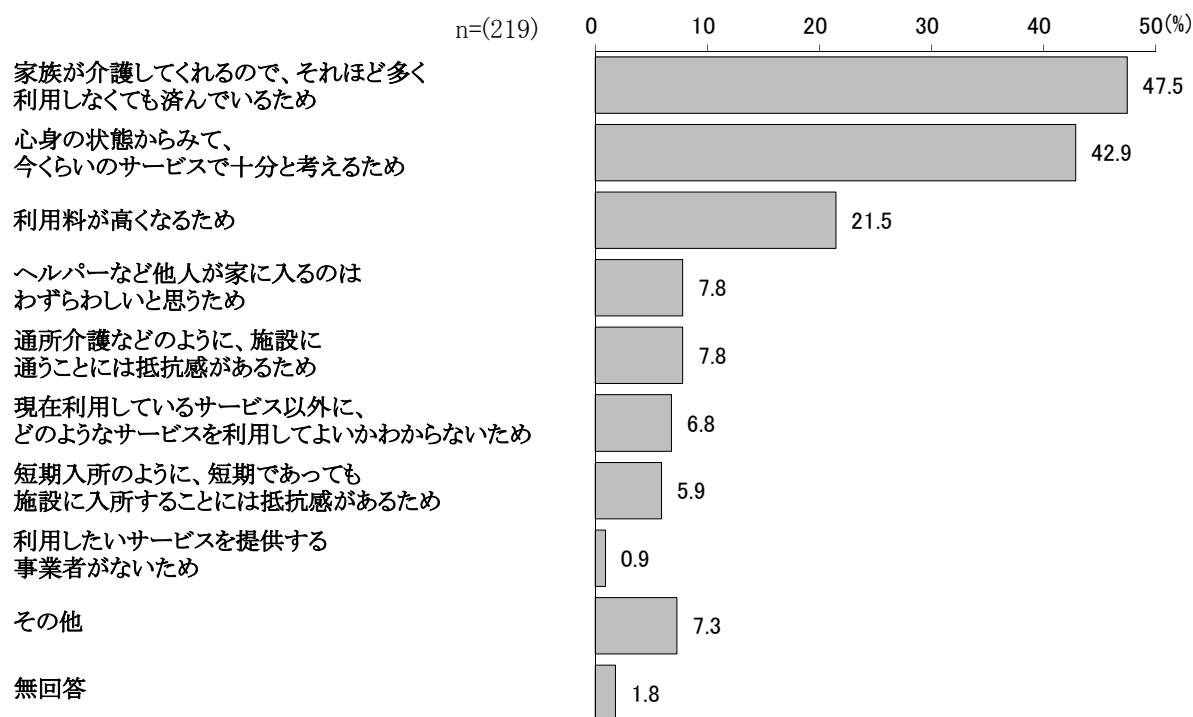
(3) 上限まで利用しない理由

【Q2で「上限まで利用していない」とお答えの方におうかがいします。】

Q2-1 上限まで利用していない理由は何ですか。(2つまで○)

★全体では「家族が介護してくれるので、それほど多く利用しなくても済んでいるため」(47.5%)、「心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため」(42.9%)の順。家族構成別でみると、一人暮らしの場合、「心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため」が61.5%で最多。

○上限まで利用しない理由(複数回答)



【家族構成別・介護状態別・暮らしの状態別】(単位：件、%)

		調査数	家族が介護してくれるので、それほど多く利用しなくても済んでい	心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため	利用料が高くなるため	ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため	通所介護などのように、施設に通うことには抵抗感があるため
全 体		219	47.5	42.9	21.5	7.8	7.8
家族構成別	一人暮らし	26	11.5	61.5	26.9	7.7	11.5
	夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上)	67	43.3	35.8	22.4	7.5	6.0
	夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下)	5	60.0	40.0	20.0	-	-
	息子・娘との 2世帯	90	55.6	37.8	21.1	8.9	10.0
	その他	29	58.6	58.6	17.2	3.4	3.4
状態別 介護	要介護3	114	44.7	43.9	18.4	6.1	11.4
	要介護4	55	45.5	47.3	21.8	7.3	7.3
	要介護5	47	57.4	34.0	29.8	10.6	-
状態別 暮らしの	苦しい	102	36.3	31.4	39.2	5.9	8.8
	ふつう	97	60.8	52.6	5.2	8.2	6.2
	ゆとりがある	14	35.7	57.1	14.3	14.3	7.1

		現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用しているかわからないため	短期入所のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため	利用したいサービスを提供する事業者がないため	その他	無回答
全 体		6.8	5.9	0.9	7.3	1.8
家族構成別	一人暮らし	7.7	7.7	-	-	3.8
	夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上)	7.5	9.0	-	7.5	3.0
	夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下)	-	-	-	-	-
	息子・娘との 2世帯	6.7	4.4	1.1	8.9	1.1
	その他	6.9	3.4	3.4	10.3	-
状態別 介護	要介護3	7.0	5.3	1.8	5.3	1.8
	要介護4	7.3	7.3	-	5.5	3.6
	要介護5	6.4	6.4	-	14.9	-
状態別 暮らしの	苦しい	9.8	3.9	1.0	8.8	3.9
	ふつう	2.1	7.2	-	6.2	-
	ゆとりがある	21.4	7.1	7.1	7.1	-

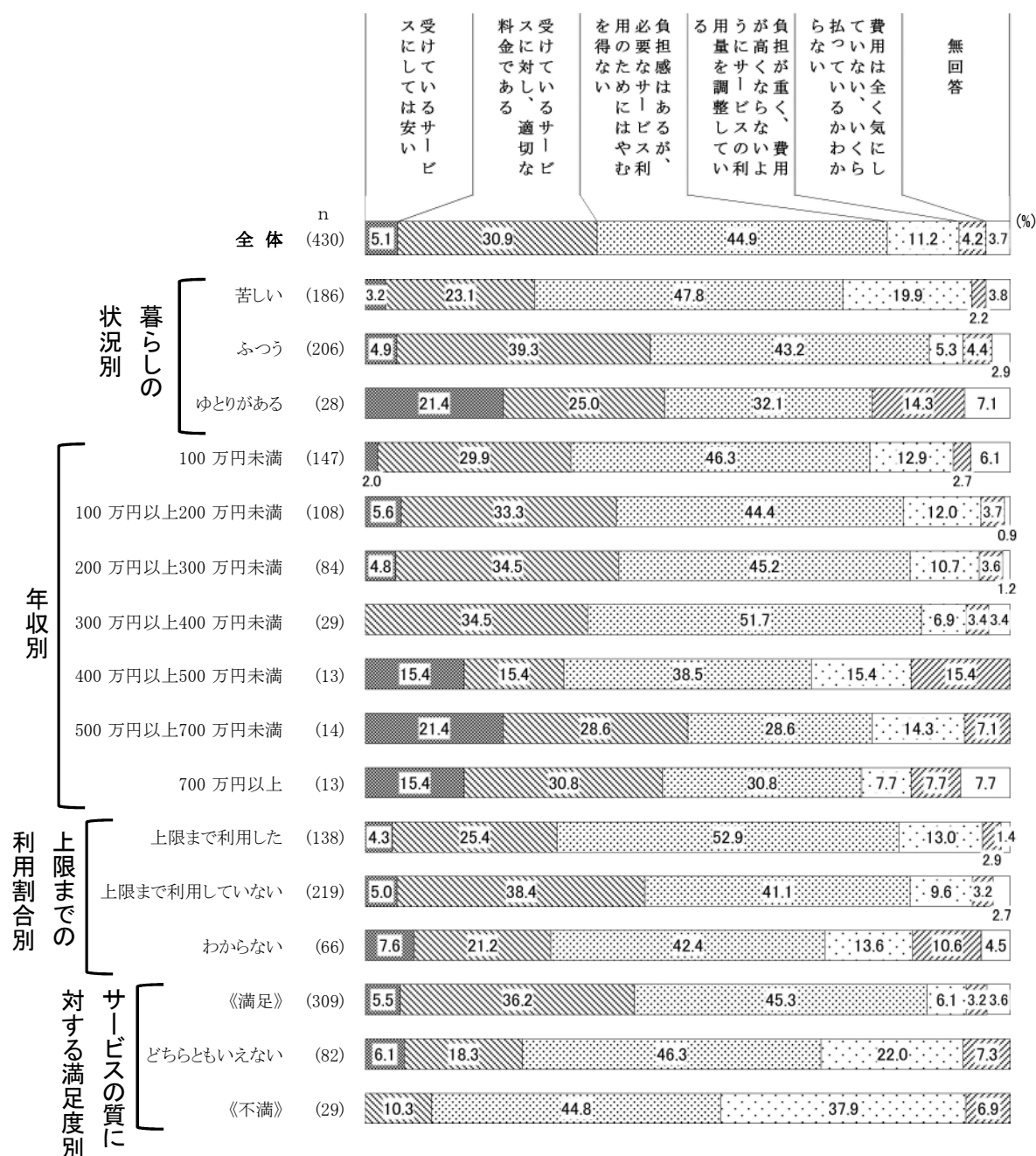
(4) サービス利用に要する費用の考え

Q3 介護保険の在宅サービスの利用に要する費用（1割または2割の自己負担）について、どのようにお感じですか。（1つに○）

★利用に要する費用について、「負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない」が44.9%で最多。

○サービス利用に要する費用の考え

【暮らしの状況別・年収別・上限までの利用割合別・サービスの質に対する満足度別】

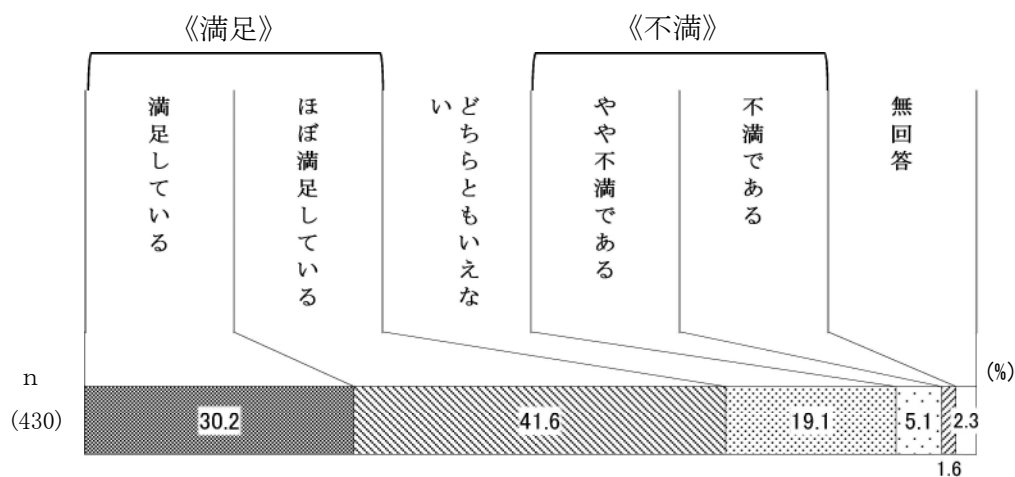


(5) 介護サービスの質に対する満足度

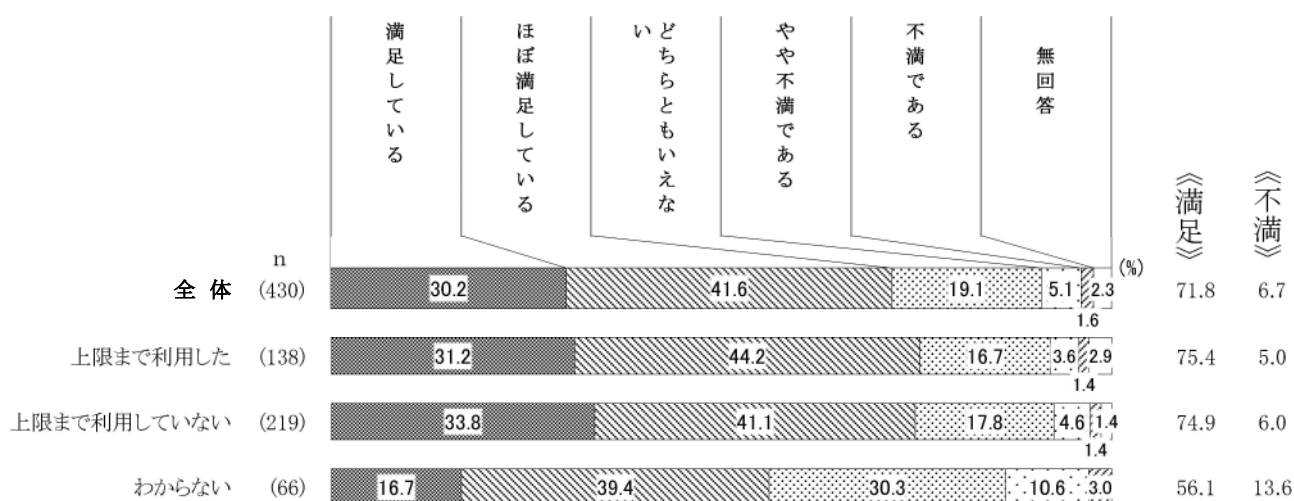
Q4 現在受けている介護サービスの質に、満足していますか。(1つに○)

★介護サービスの質に対する満足度は、《満足》(「満足している」+「ほぼ満足している」)が71.8%、《不満》(「やや不満である」+「不満である」)が6.7%。

○介護サービスの質に対する満足度



【上限までの利用割合別(Q2)】



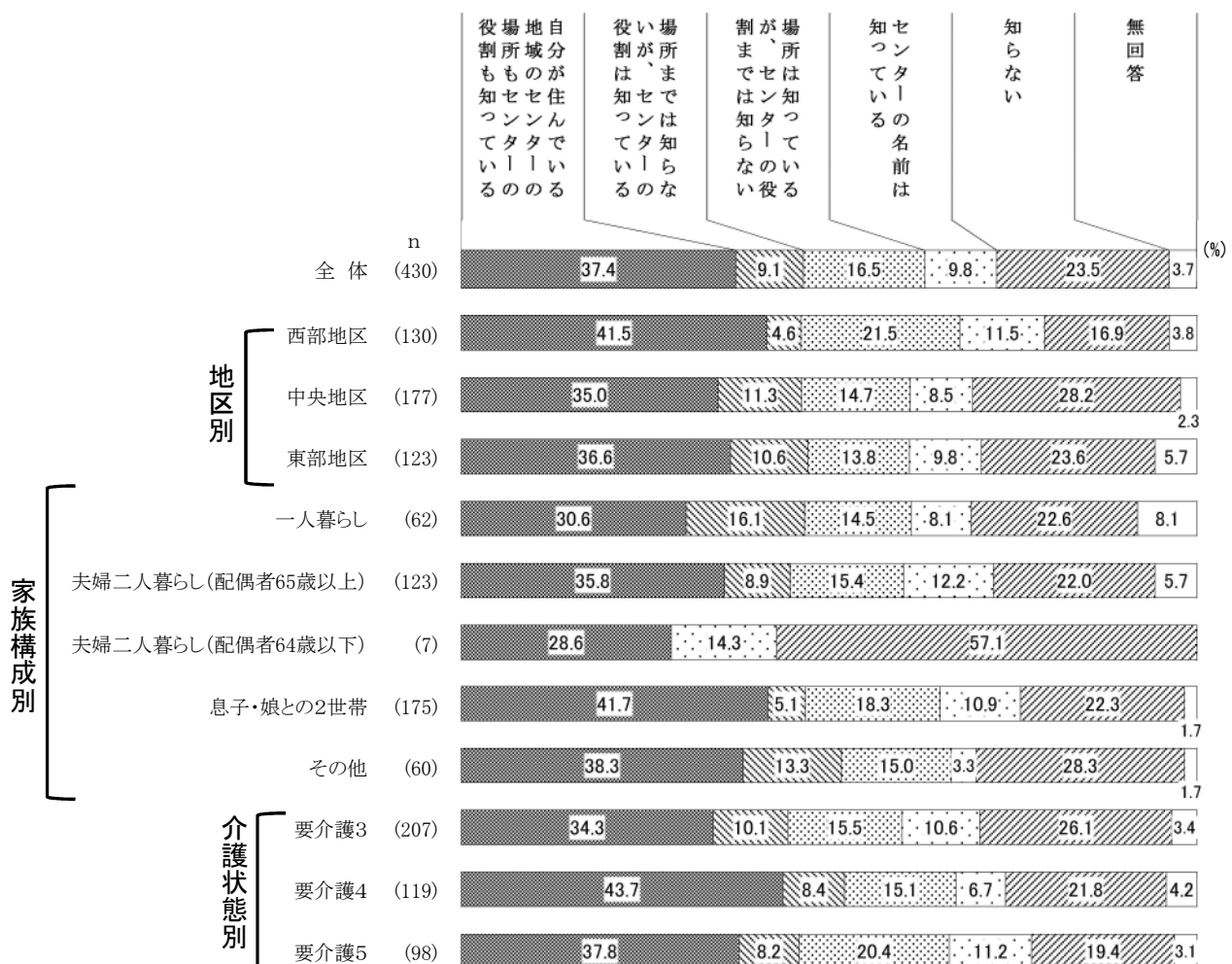
(6) 高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)の認知度

Q5 高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な支援を目的とする総合相談窓口として、区内に8カ所の高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)が設置されています。このセンターをご存じですか。(1つに○)

★周知度について、全体では「自分が住んでいる地域のセンターの場所もセンターの役割も知っている」が37.4%で最多。地区別でみると、西部地区が41.5%で最多。家族構成別でみると、一人暮らしの場合、30.6%。

○高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)の認知度

【地区別・家族構成別・介護状態別】



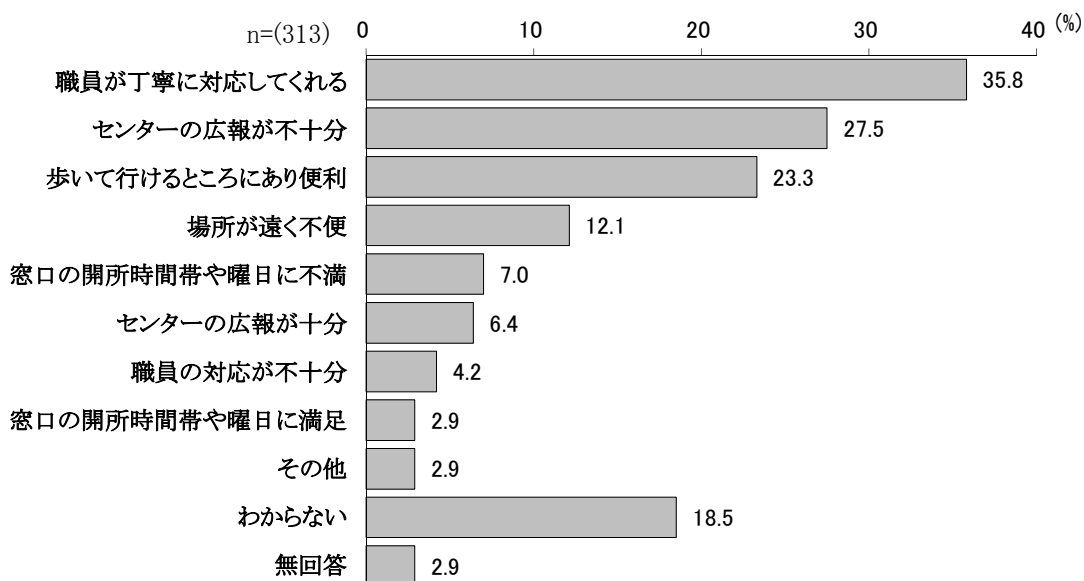
(7) 高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)についての評価

【Q5で「高齢者総合相談をセンター知っている」とお答えの方におうかがいします。】

Q5-1 高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)についてどのように思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

★センターの評価について、「職員が丁寧に対応してくれる」が35.8%で最多。

○高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)についての評価 (複数回答)



【地区別】(単位：件、%)

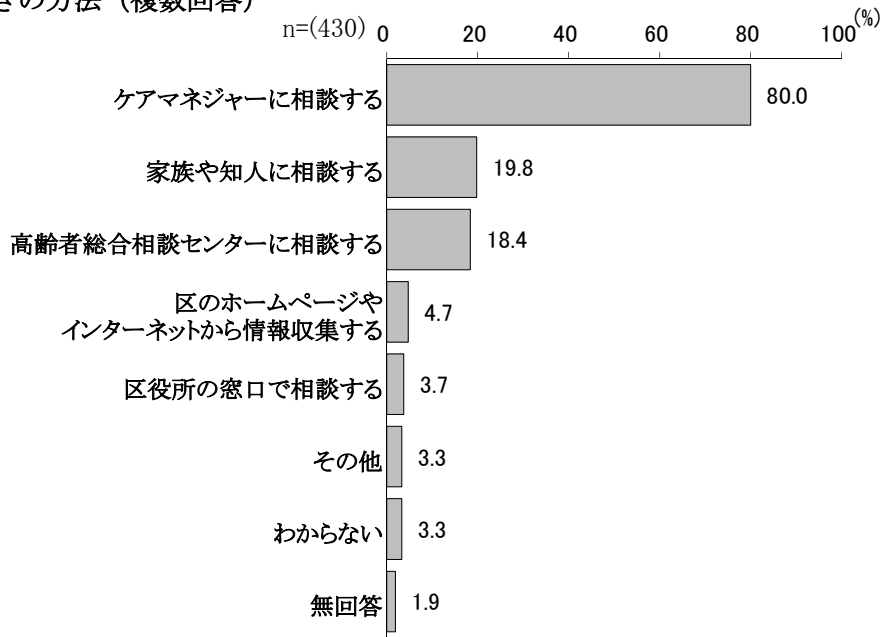
	調査数	職員が丁寧に対応してくれる	センターの広報が不十分	歩いて行けるところにあり便利	場所が遠く不便	窓口の開所時間帯や曜日に不満	センターの広報が十分	職員の対応が不十分	窓口の開所時間帯や曜日に満足	その他	わからない	無回答	
全体	313	35.8	27.5	23.3	12.1	7.0	6.4	4.2	2.9	2.9	18.5	2.9	
地区別	西部地区	103	41.7	28.2	29.1	8.7	7.8	5.8	2.9	3.9	2.9	15.5	2.9
	中央地区	123	28.5	26.8	15.4	13.0	9.8	5.7	7.3	1.6	3.3	23.6	4.1
	東部地区	87	39.1	27.6	27.6	14.9	2.3	8.0	1.1	3.4	2.3	14.9	1.1

(8) 事業者を選ぶときの方法

Q6 あなた（あて名ご本人）は、介護保険サービスを提供する事業者を選ぶとき、どのような方法で選びますか。（あてはまるものすべてに○）

★事業所の選定方法は、「ケアマネジャーに相談する」が80.0%で最多。

○事業者を選ぶときの方法（複数回答）



【サービスの質に対する満足度別】（単位：件、%）

	調査数	ケアマネジャーに相談する	家族や知人に相談する	高齢者総合相談センターに相談する	区のホームページやインターネットから情報収集する	区役所の窓口で相談する	その他	わからない	無回答	
全体	430	80.0	19.8	18.4	4.7	3.7	3.3	3.3	1.9	
サービスの質に対する満足度別	《満足》	309	80.9	18.1	20.1	5.5	3.9	2.3	2.3	1.3
	どちらともいえない	82	79.3	22.0	11.0	1.2	2.4	4.9	7.3	1.2
	《不満》	29	75.9	31.0	24.1	6.9	3.4	10.3	3.4	-

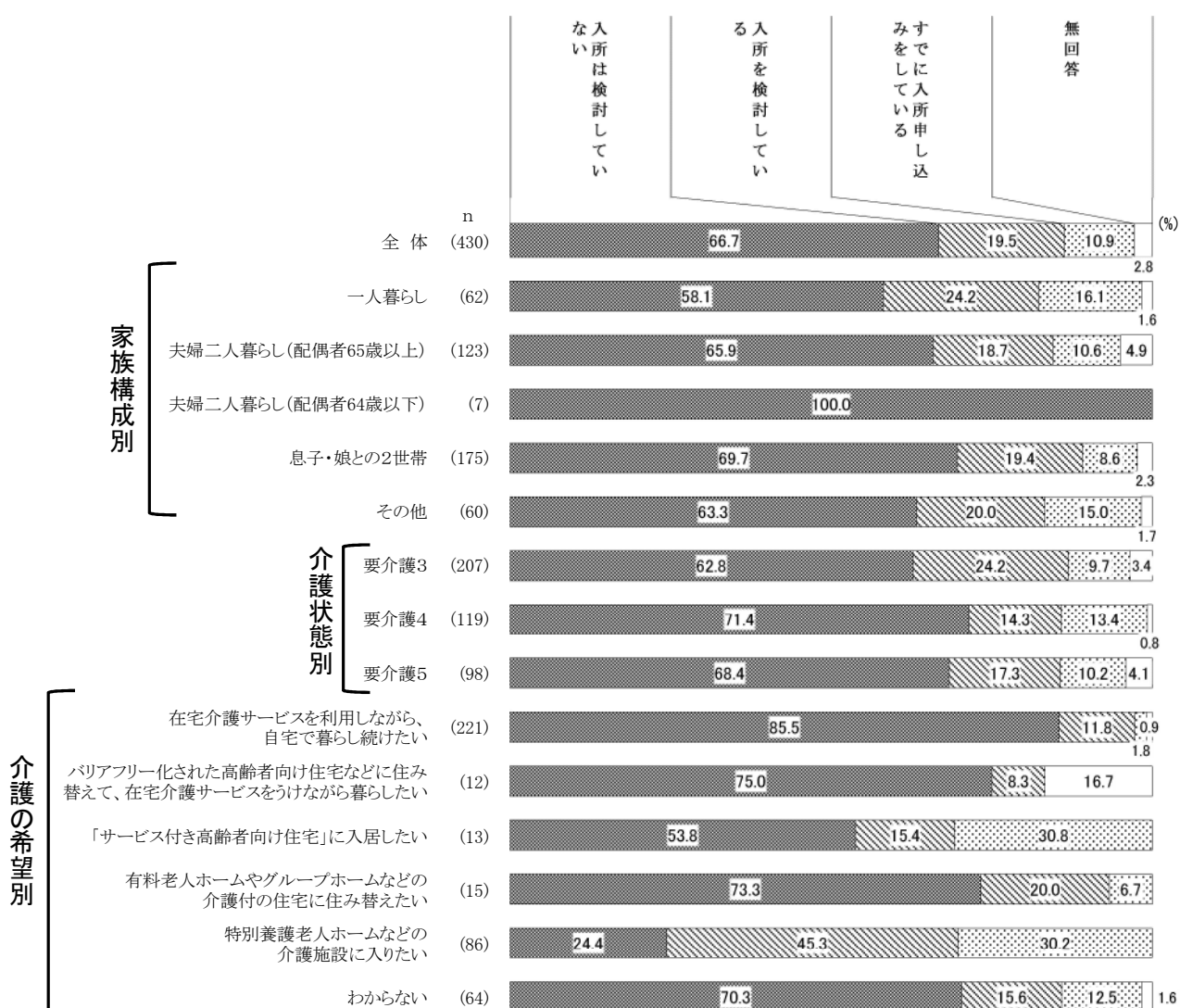
(9) 特別養護老人ホームへの入所検討状況

Q7 現時点での、特別養護老人ホームへの入所の検討状況について、ご回答ください。
(1つに○)

★入所の検討状況は、全体では「入所を検討している」が19.5%。家族構成別でみると、一人暮らしの場合、「入所を検討している」が24.2%。

○特別養護老人ホームへの入所検討状況

【家族構成別・介護状態別・介護の希望別】



(10) 入所申し込みをした特別養護老人ホームの所在地

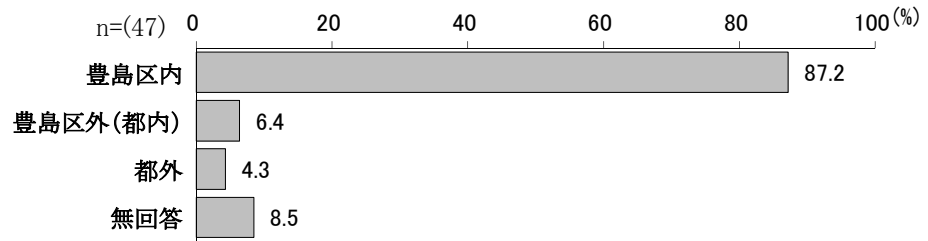
【Q7で「すでに申し込みをしている」とお答えの方におうかがいします。】

Q7-1 入所申し込みをした特別養護老人ホームはどこにありますか。

(あてはまるものすべてに○)

★入所申込先は、「豊島区内」が87.2%、「豊島区外（都内）」が6.4%。

○入所申し込みをした特養の所在地（複数回答）



(11) 申込先の施設から入所可能の連絡が来た場合の対応

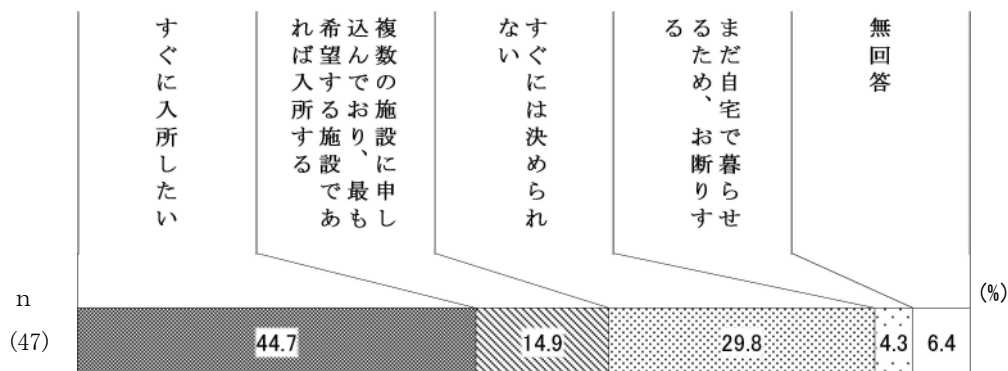
【Q7で「すでに申し込みをしている」とお答えの方におうかがいします。】

Q7-2 申込み先の施設から「入所できます」という連絡がきた場合、入所しますか。

(1つに○)

★「すぐに入所したい」が44.7%で最多。

○申込先の施設から入所可能の連絡が来た場合の対応



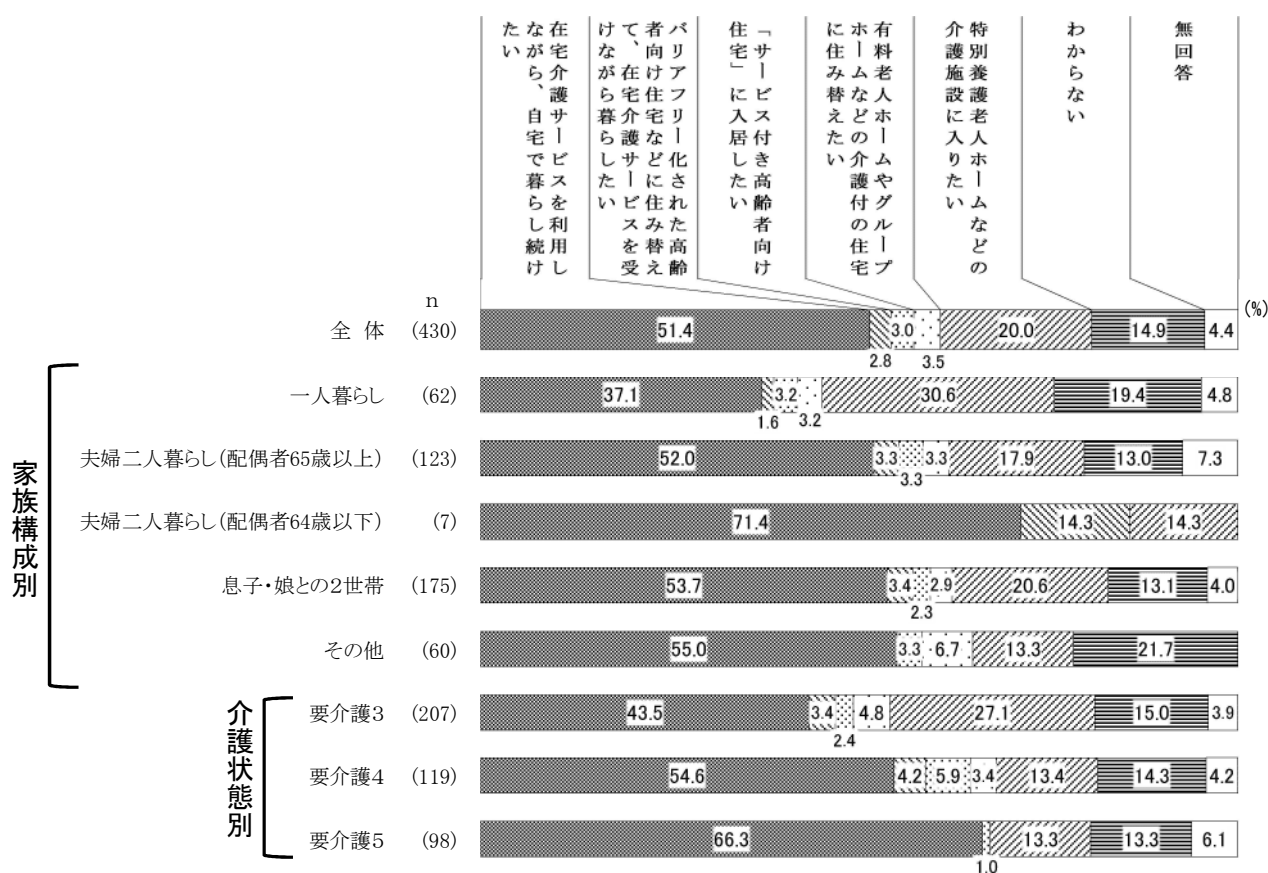
(12) 介護の希望

Q8 あなたの介護度が現在より悪化したと仮定した場合、あなたはどのような介護を希望されますか。(1つに○)

★全体では「在宅介護サービスを利用しながら、自宅で暮らし続けたい」が51.4%で最多。家族構成別で見ると、一人暮らしの場合、自宅生活の継続が37.1%、介護施設の入所希望が30.6%。

○介護の希望

【家族構成別・介護状態別】



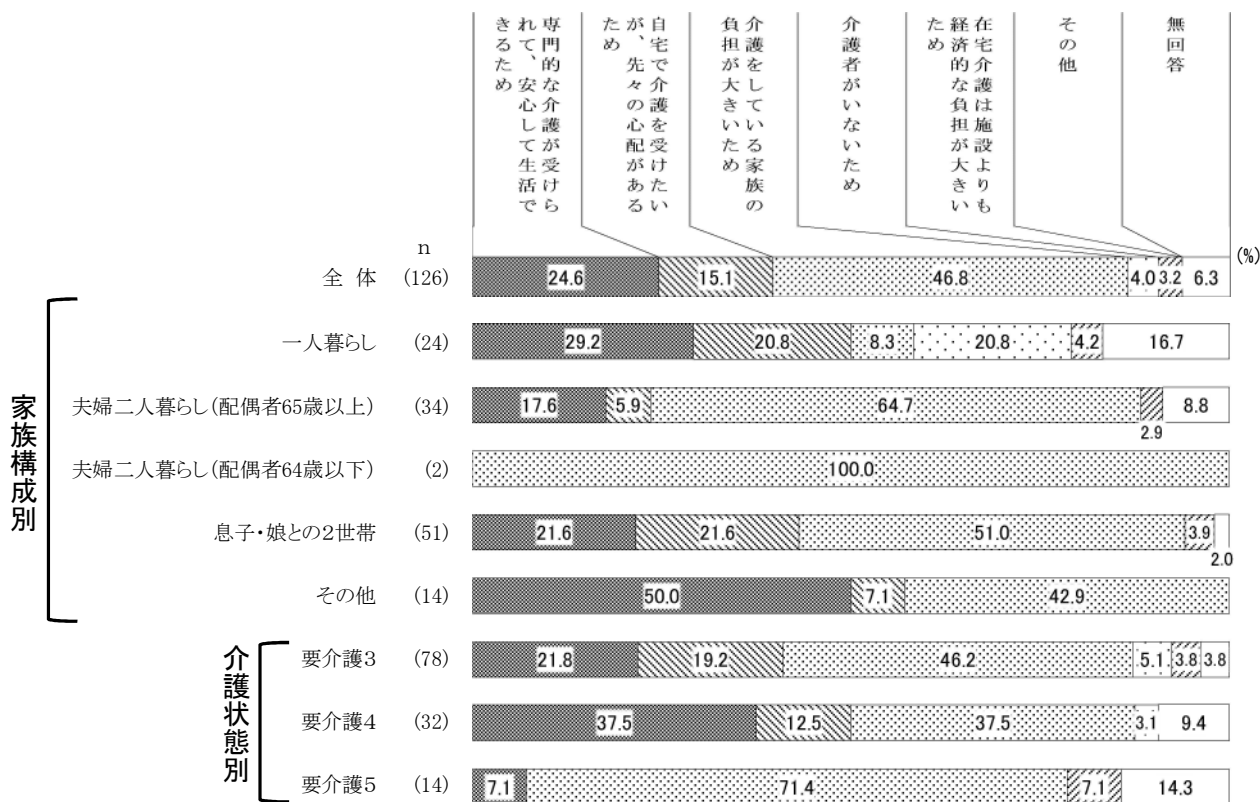
(13) 自宅以外での介護を希望する理由

【Q8で「施設等での介護を希望される（ご自宅での介護を希望されない）」とお答えの方におうかがいします。】
 Q8-1 あなたが施設等での介護を希望される（ご自宅での介護を希望されない）最も大きな理由をお答えください。（1つに○）

★全体では「介護をしている家族の負担が大きいため」が46.8%で最多。家族構成別で見ると、一人暮らしの場合、「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため」が最多、高齢者夫婦や2世帯では「介護をしている家族の負担が大きいため」が最多。

○自宅以外での介護を希望する理由

【家族構成別・介護状態別】

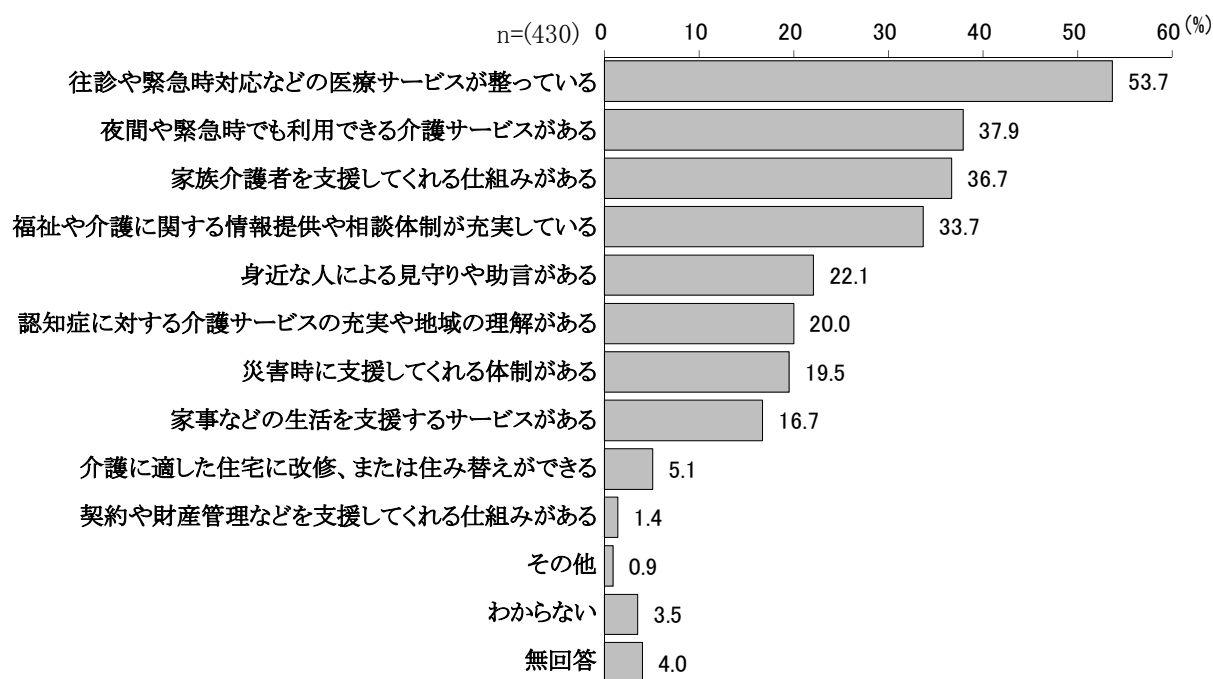


(14) 住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なこと

Q9 介護が必要になっても、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けるには、どのようなことが必要だと考えますか。(3つまで○)

★全体では「往診や緊急時対応などの医療サービスが整っている」が53.7%で最多。家族構成別でみると、一人暮らしの場合、「往診や緊急時対応などの医療サービスが整っている」が48.4%で最多、次いで「夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある」が46.8%。

○住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なこと（複数回答）



第3章 要介護認定者調査

【家族構成別】（単位：件、％）

		調査数	往診や緊急時対応などの医療サービスが整っている	夜間や緊急時でも利用できる介護サービスがある	家族介護者を支援してくれる仕組みがある	福祉や介護に関する情報提供や相談体制が充実している	身近な人による見守りや助言がある	認知症に対する介護サービスの充実や地域の理解がある	災害時に支援してくれる体制がある
全 体		430	53.7	37.9	36.7	33.7	22.1	20.0	19.5
家族構成別	一人暮らし	62	48.4	46.8	17.7	35.5	33.9	24.2	11.3
	夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上)	123	52.8	26.8	34.1	35.0	17.9	18.7	23.6
	夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下)	7	57.1	28.6	42.9	42.9	-	-	42.9
	息子・娘との 2世帯	175	57.1	41.1	45.7	31.4	21.7	20.6	16.0
	その他	60	53.3	43.3	35.0	36.7	23.3	18.3	28.3

		家事などの生活が支えられるサービスがある	介護に適した住宅に改修、または住み替えができる	契約や財産管理などを支援してくれる仕組みがある	その他	わからない	無回答
全 体		16.7	5.1	1.4	0.9	3.5	4.0
家族構成別	一人暮らし	30.6	6.5	3.2	-	4.8	4.8
	夫婦二人暮らし (配偶者65歳以上)	14.6	4.1	0.8	1.6	1.6	8.1
	夫婦二人暮らし (配偶者64歳以下)	-	-	-	-	-	-
	息子・娘との 2世帯	16.0	4.6	1.7	0.6	2.9	2.3
	その他	11.7	8.3	-	-	6.7	-

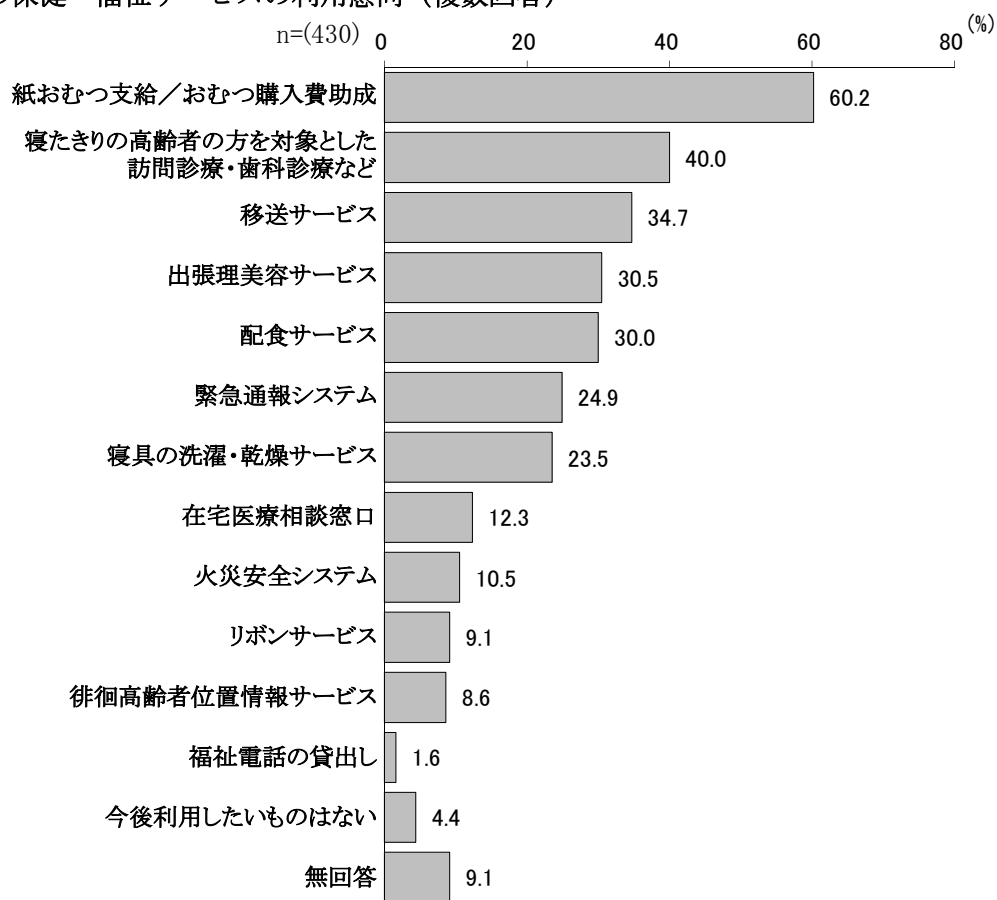
5. 介護保険以外のサービスについて

(1) 介護保険以外の保健・福祉サービスの利用意向

Q1 区では援助を必要とする高齢者の方の日常生活を支援するための介護保険以外の保健・福祉サービスを実施しています。あなたが「今後利用したいもの」は何ですか。「今後利用したいもの」は、継続の利用、新規の利用あわせてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

★介護保険以外の保健・福祉サービスの利用意向は、「紙おむつ支給/おむつ購入費助成」が60.2%で最多。

○介護保険以外の保健・福祉サービスの利用意向（複数回答）



第3章 要介護認定者調査

【家族構成別・介護状態別】(単位：件、%)

		調査数	紙おむつ支給／おむつ購入費助成	療象寝たきりの高齢者の方を対象とした訪問診療・歯科診療など	移送サービス	出張理美容サービス	配食サービス	緊急通報システム	寝具の洗濯・乾燥サービス
全 体		219	60.2	40.0	34.7	30.5	30.0	24.9	23.5
家族構成別	一人暮らし	62	61.3	35.5	32.3	29.0	37.1	35.5	40.3
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	123	56.9	31.7	39.8	26.0	31.7	25.2	17.1
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	7	57.1	42.9	57.1	14.3	14.3	14.3	14.3
	息子・娘との2世帯	175	63.4	46.9	34.9	32.6	25.7	19.4	20.6
	その他	60	56.7	43.3	25.0	36.7	35.0	31.7	30.0
状態別 介護	要介護3	207	53.6	31.4	30.9	26.1	33.3	28.5	22.7
	要介護4	119	63.0	42.0	31.9	31.9	28.6	21.0	26.1
	要介護5	98	71.4	56.1	46.9	39.8	25.5	22.4	23.5

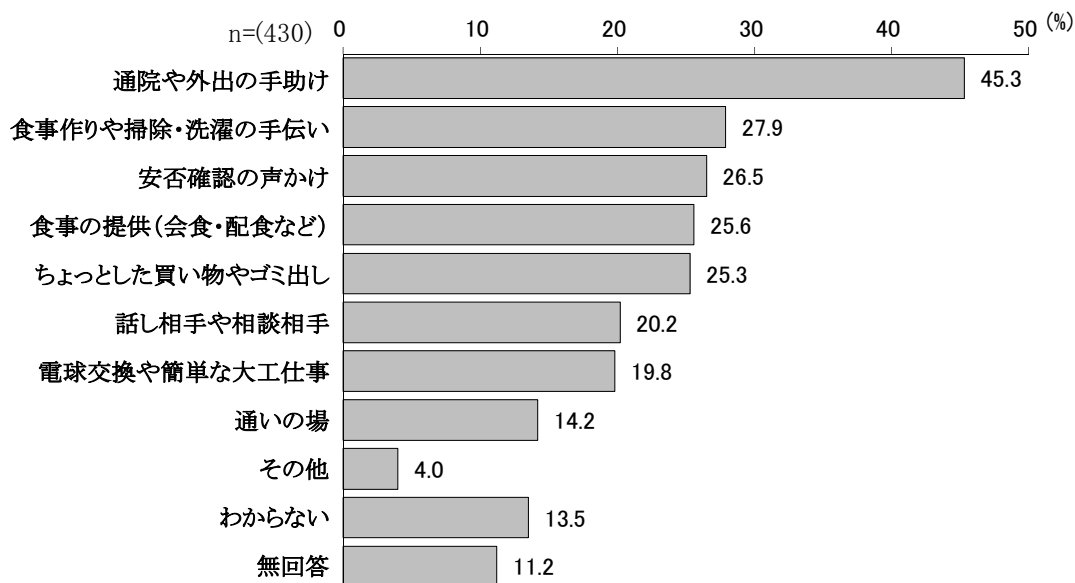
		在宅医療相談窓口	火災安全システム	リボンサービス	徘徊高齢者位置情報サービス	福祉電話の貸出し	今後利用したいものはない	無回答
全 体		12.3	10.5	9.1	8.6	1.6	4.4	9.1
家族構成別	一人暮らし	12.9	14.5	11.3	12.9	1.6	4.8	12.9
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	11.4	10.6	5.7	4.9	0.8	4.1	8.9
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	28.6	28.6	-	-	-	-	-
	息子・娘との2世帯	12.0	8.6	11.4	9.7	1.7	5.1	7.4
	その他	13.3	10.0	6.7	10.0	3.3	1.7	11.7
状態別 介護	要介護3	13.0	12.6	9.2	11.1	1.9	3.9	10.1
	要介護4	10.9	8.4	10.9	7.6	0.8	4.2	10.1
	要介護5	12.2	9.2	7.1	5.1	2.0	5.1	6.1

(2) 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

Q2 あなたが、今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

★家族構成別でみると、一人暮らしの場合、「通院や外出の手助け」「食事作りや掃除・洗濯の手伝い」がともに**53.2%**で最多。

○在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答）



【家族構成別・介護状態別】（単位：件、%）

		調査数	通院や外出の手助け	食事作りや掃除・洗濯の手伝い	安否確認の声かけ	食事の提供(会食・配食など)	ちょっとした買い物やゴミ出し	話し相手や相談相手	電球交換や簡単な大工仕事	通いの場	その他	わからない	無回答
全体		430	45.3	27.9	26.5	25.6	25.3	20.2	19.8	14.2	4.0	13.5	11.2
家族構成別	一人暮らし	62	53.2	53.2	40.3	38.7	46.8	29.0	30.6	14.5	1.6	11.3	8.1
	夫婦二人暮らし(配偶者65歳以上)	123	45.5	29.3	26.0	20.3	26.8	13.0	24.4	8.1	4.1	11.4	16.3
	夫婦二人暮らし(配偶者64歳以下)	7	42.9	14.3	-	14.3	-	14.3	-	14.3	14.3	-	-
	息子・娘との2世帯	175	42.3	21.1	22.9	27.4	19.4	21.7	13.1	18.3	4.6	16.0	10.3
	その他	60	45.0	21.7	26.7	20.0	21.7	23.3	21.7	15.0	3.3	15.0	8.3
介護状態別	要介護3	207	44.0	29.0	30.0	27.1	26.6	22.7	20.8	15.9	3.4	14.5	11.1
	要介護4	119	48.7	30.3	24.4	25.2	26.9	18.5	16.8	16.0	1.7	10.9	10.1
	要介護5	98	42.9	24.5	22.4	22.4	22.4	16.3	22.4	9.2	8.2	14.3	12.2

6. 介護者の状況について

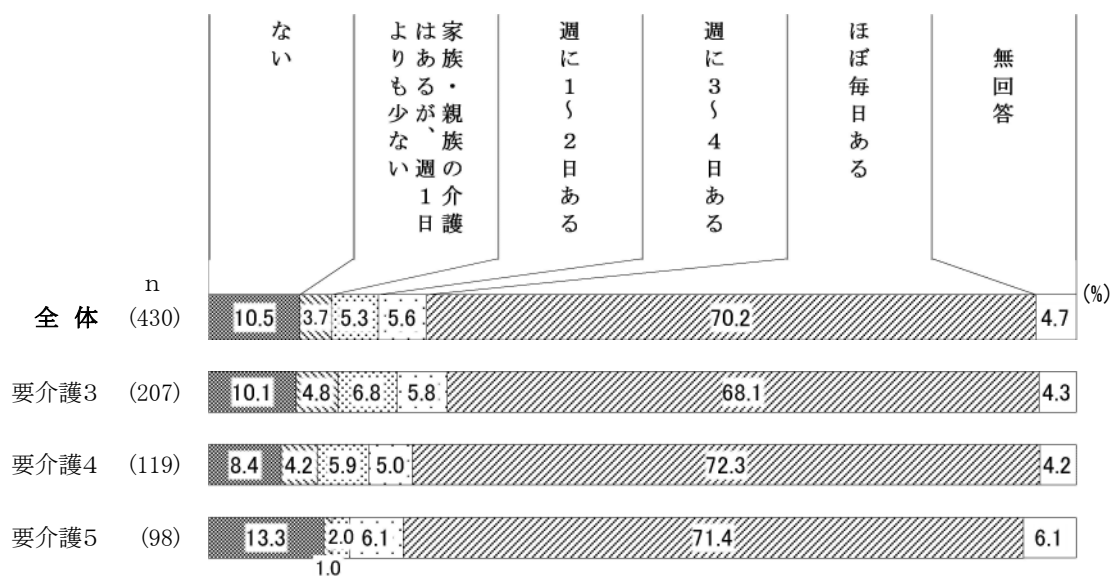
(1) 家族等の介護状況

Q1 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つに○）

★家族等の介護頻度は、「ほぼ毎日ある」が70.2%。

○家族等の介護状況

【介護状態別】

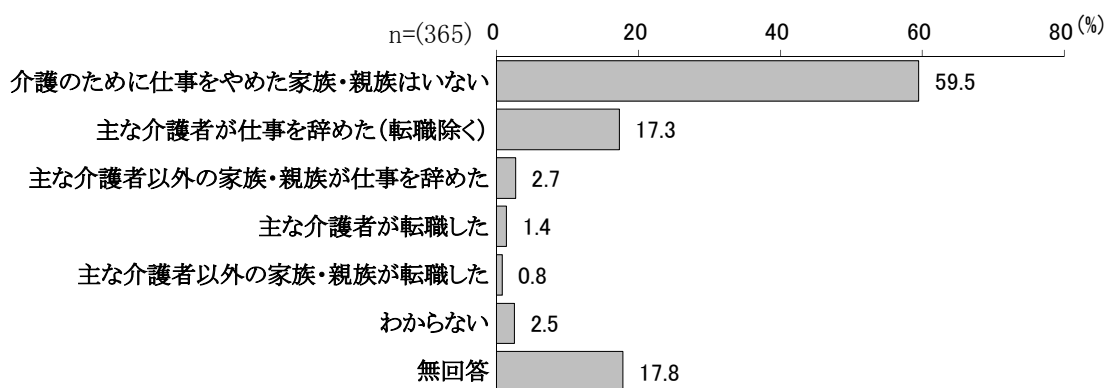


(2) 介護を理由に仕事を辞めた方の有無

Q2 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年間の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。）
（あてはまるものすべてに○）

★「介護のために仕事をやめた家族・親族はいない」が59.5%で最多。

○介護を理由に仕事を辞めた方の有無（複数回答）



【主な介護者の年齢別・介護状態別】（単位：件、%）

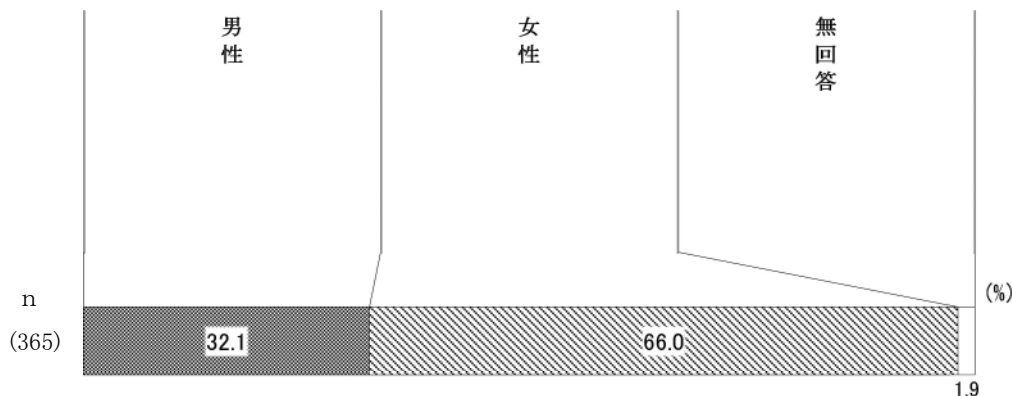
		調査数	介護を やめた ため に 家族 ・ 仕事 を 辞 め た 方 は い な い	主 な 介 護 者 が 辞 め た （ 転 職 除 く）	主 な 介 護 者 以 外 の 家 族 ・ 親 族 が 辞 め た	主 な 介 護 者 が 転 職 し た	主 な 介 護 者 以 外 の 家 族 ・ 親 族 が 転 職 し た	わ か ら な い	無 回 答
全 体		365	59.5	17.3	2.7	1.4	0.8	2.5	17.8
主 な 介 護 者 の 年 代 別	30・40代	22	54.5	22.7	13.6	4.5	4.5	-	9.1
	50代	87	63.2	18.4	3.4	1.1	-	1.1	13.8
	60代	126	61.9	19.8	2.4	1.6	1.6	3.2	11.9
	70代	76	59.2	17.1	1.3	-	-	3.9	18.4
	80歳以上	43	55.8	7.0	-	2.3	-	2.3	34.9
介 護 状 態 別	要介護3	177	61.6	15.3	1.7	0.6	-	3.4	18.1
	要介護4	104	63.5	15.4	3.8	1.9	1.9	1.0	15.4
	要介護5	79	48.1	25.3	3.8	2.5	1.3	2.5	20.3

(3) 主な介護者の性別

Q3 主な介護者の性別について、ご回答ください。(1つに○)

★主な介護者の性別構成比は、「男性」が32.1%、「女性」が66.0%。

○主な介護者の性別



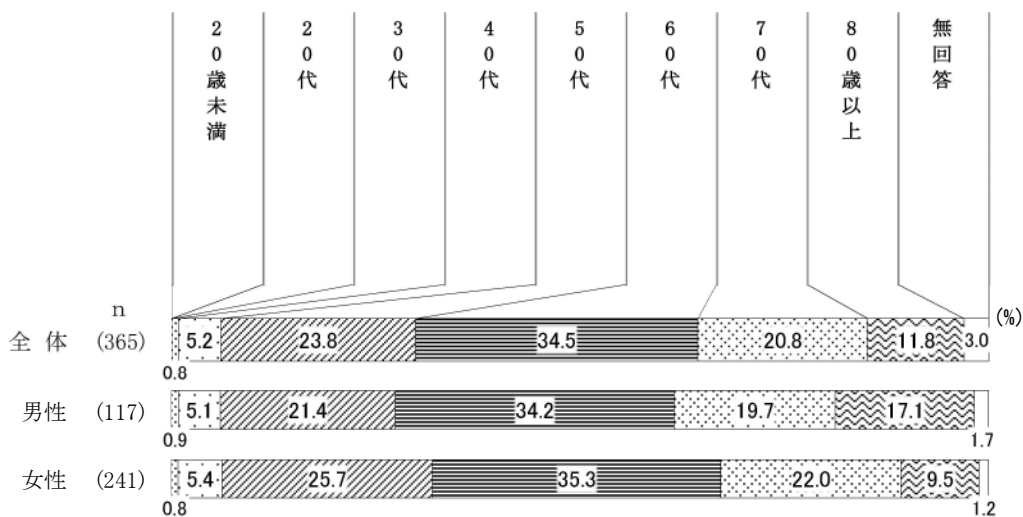
(4) 主な介護者の年齢

Q4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(1つに○)

★主な介護者の年齢構成比は、「60代」が34.5%で最多。

○主な介護者の年齢

【主な介護者の性別】



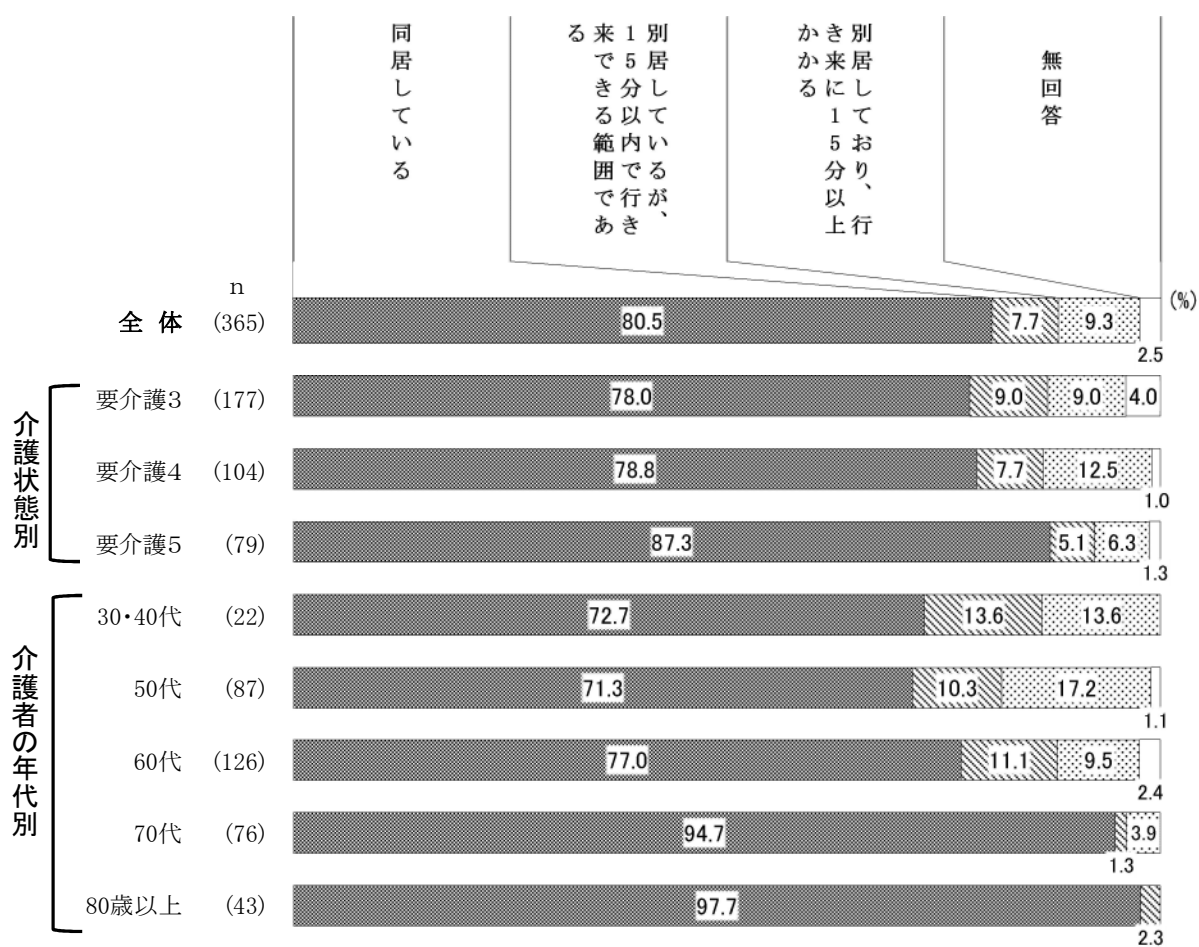
(5) 主な介護者の同居状況

Q5 主な介護者は、あて名ご本人と同居していますか。(1つに○)

★ご本人と「同居している」が80.5%。

○主な介護者の同居状況

【本人の介護状態別・介護者の年代別】



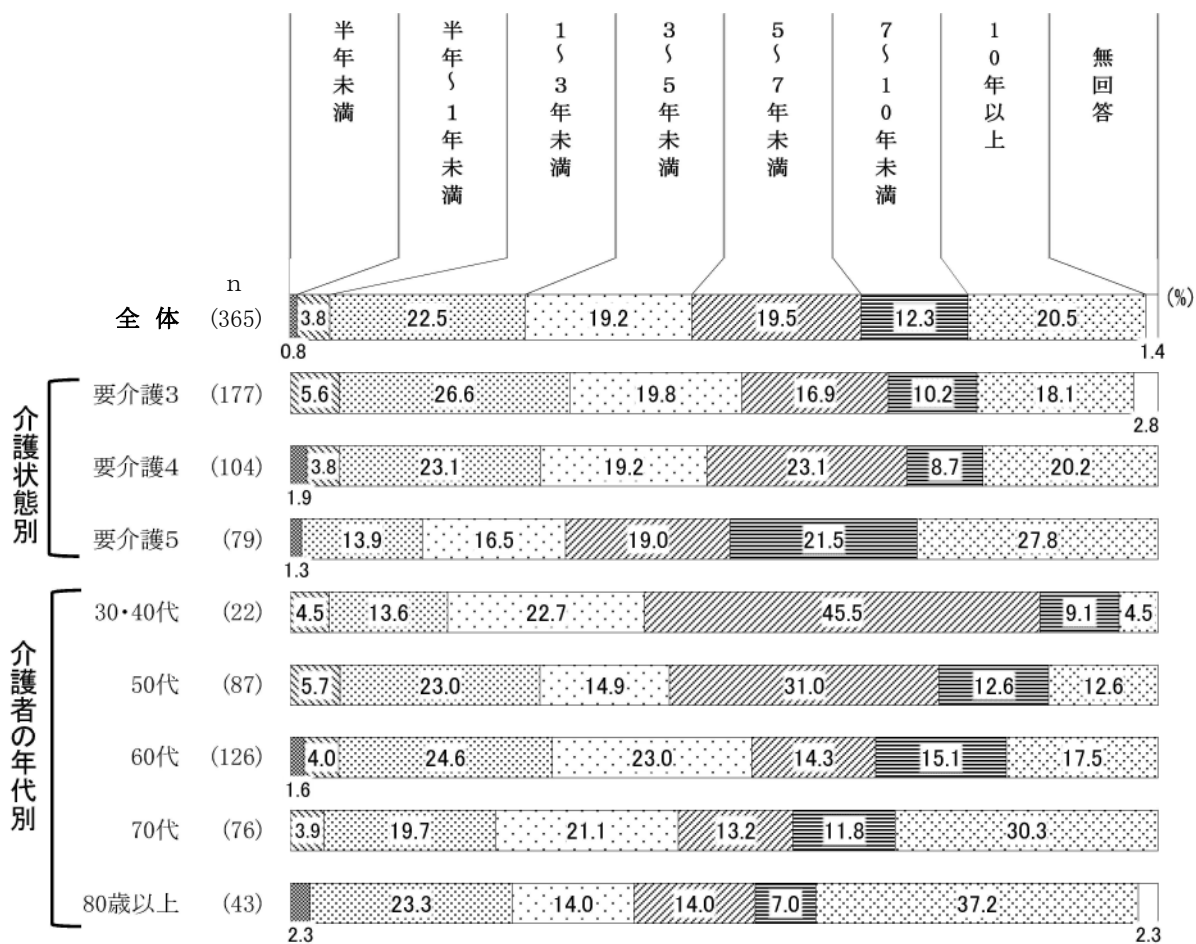
(6) 主な介護者の介護期間

Q6 主な介護者があて名ご本人の介護を始めて、どのくらいたちますか。(1つに○)

★介護期間は「1～3年未満」が22.5%で最多。

○主な介護者の介護期間

【本人の介護状態別・介護者の年代別】



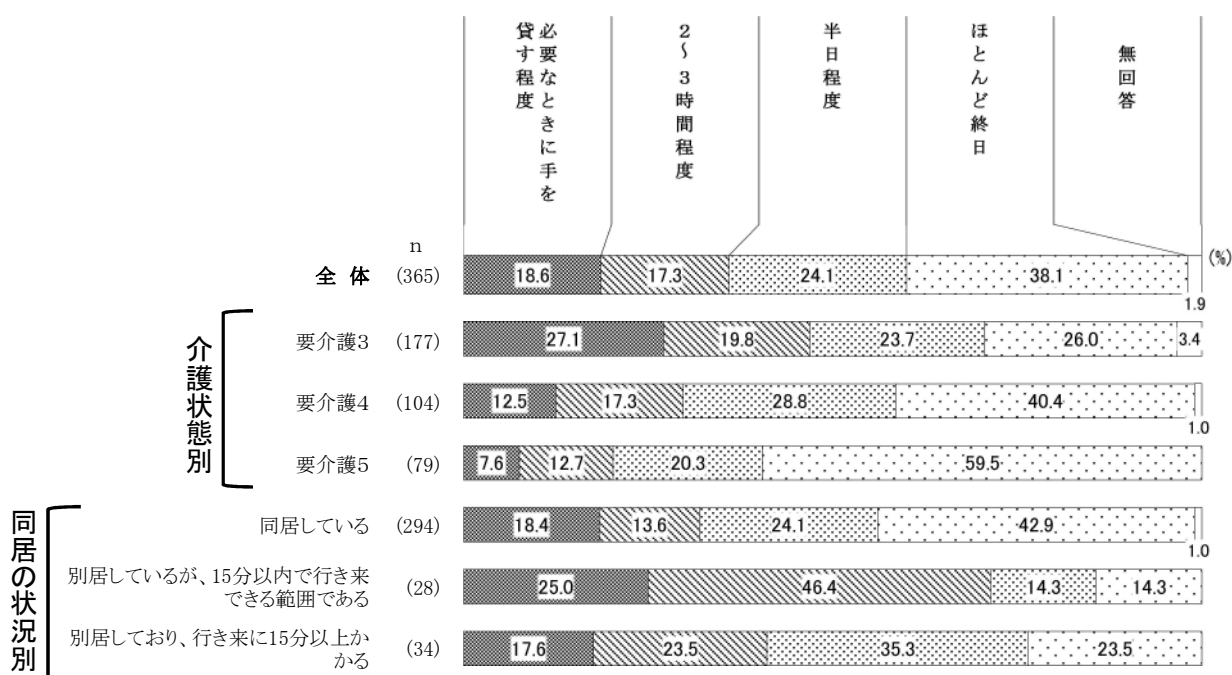
(7) 主な介護者の1日あたりの介護時間

Q7 一日あたりの介護時間は、どのくらいですか。※在宅で訪問介護などの介護サービスを受けている時間を除いてお答えください。(1つに○)

★同居の状況別でみると、同居している方の場合、「ほとんど終日」が42.9%で最多。

○主な介護者の1日あたりの介護時間

【本人の介護状態別・同居の状況別】



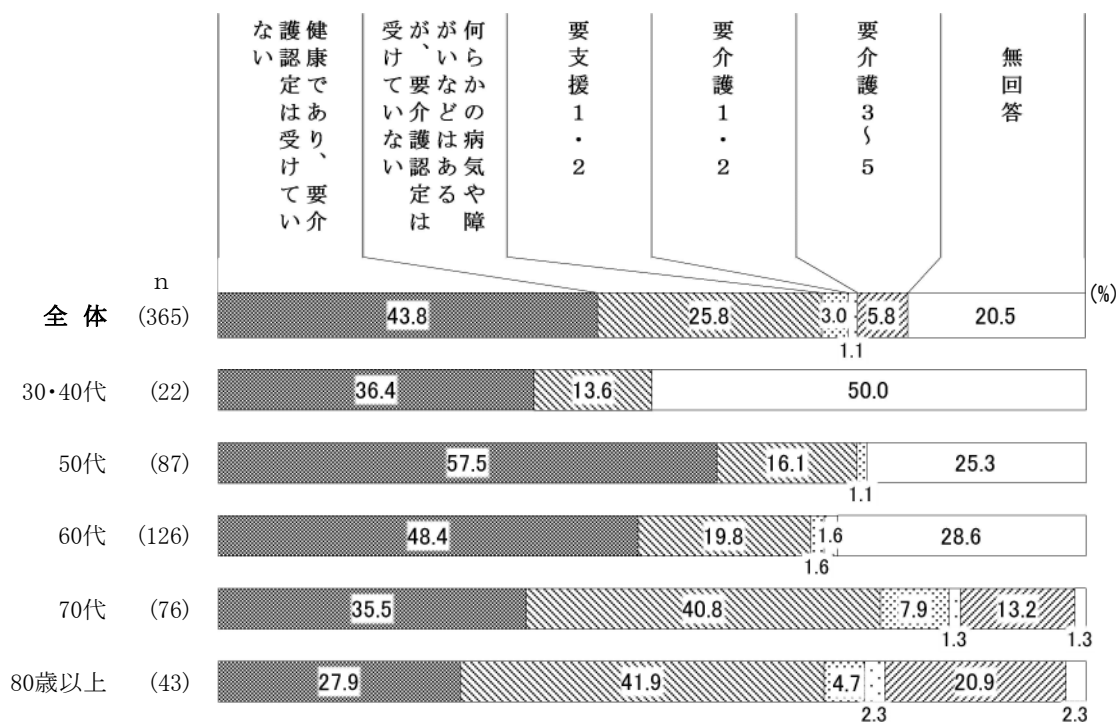
(8) 主な介護者の要介護度

Q8 主な介護者の方は要介護認定を受けていますか。(1つに○)

★主な介護者の状況は、「健康であり、要介護認定は受けていない」が43.8%で最多。

○主な介護者の要介護度認定

【介護者の年代別】

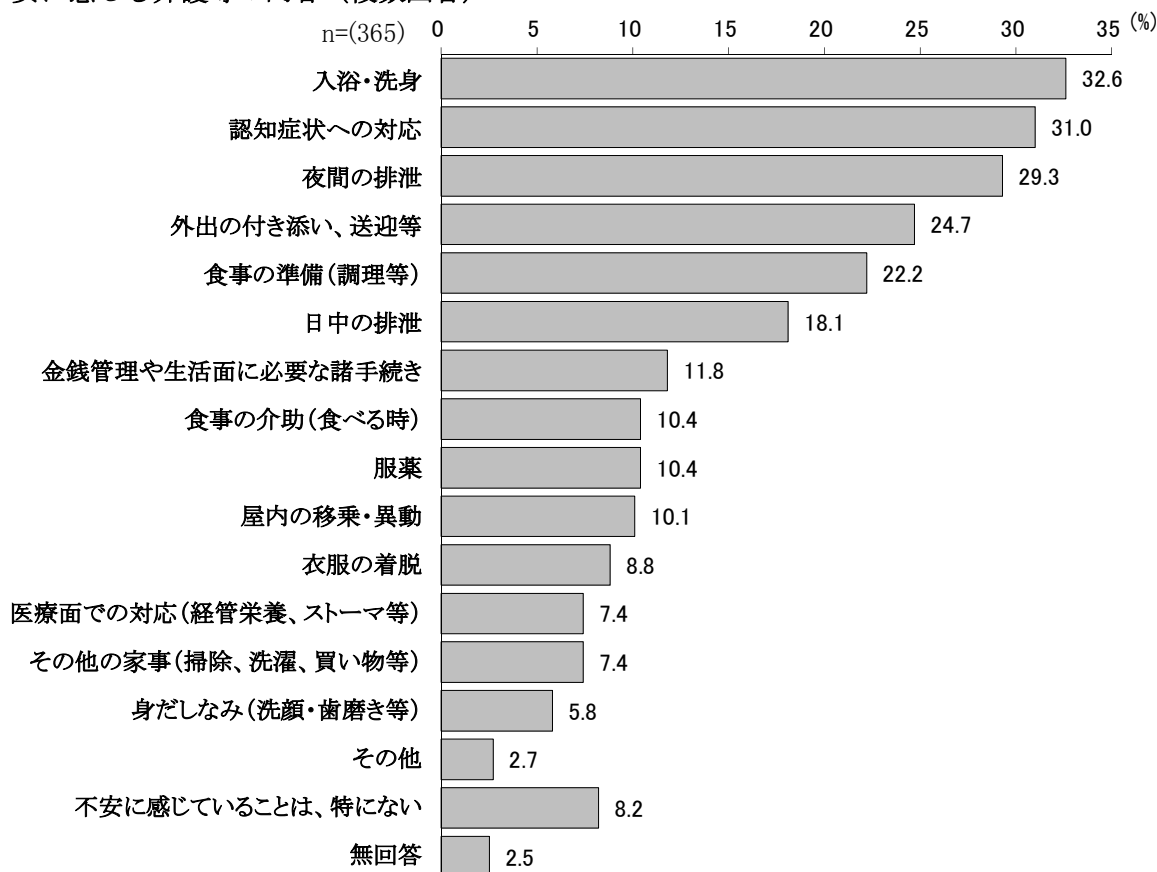


(9) 不安を感じる介護等の内容

Q9 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください。(現在行っているか否かは問いません)(3つまで○)

★主な介護者が不安を感じる介護等について、同居の状況別でみると、別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である方の場合、「認知症状への対応」「夜間の排泄」がそれぞれ42.9%で最多。

○不安を感じる介護等の内容(複数回答)



第3章 要介護認定者調査

【同居の状況別・介護状態別】(単位：件、%)

		調査数	入浴・洗身	認知症状への対応	夜間の排泄	外出の付き添い、送迎等	食事の準備(調理等)	日中の排泄	金銭管理や生活に必要な諸手続き	食事の介助(食べる時)
全体		365	32.6	31.0	29.3	24.7	22.2	18.1	11.8	10.4
同居の状況別	同居している	294	34.0	30.3	29.6	25.5	22.4	18.0	11.9	10.9
	別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である	28	25.0	42.9	42.9	21.4	17.9	17.9	14.3	7.1
	別居しており、行き来に15分以上かかる	34	35.3	29.4	17.6	23.5	23.5	20.6	11.8	8.8
介護状態別	要介護3	177	42.9	37.9	29.9	31.1	20.3	19.2	11.3	6.8
	要介護4	104	31.7	27.9	33.7	21.2	26.0	14.4	11.5	8.7
	要介護5	79	8.9	21.5	21.5	15.2	20.3	20.3	12.7	21.5

		服薬	屋内の移乗・異動	衣服の着脱	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	その他	不安に感じていることは、特にない	無回答
全体		10.4	10.1	8.8	7.4	7.4	5.8	2.7	8.2	2.5
同居の状況別	同居している	7.8	10.5	8.8	8.5	7.5	5.4	2.7	8.2	2.0
	別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である	17.9	14.3	7.1	3.6	7.1	3.6	3.6	10.7	-
	別居しており、行き来に15分以上かかる	29.4	5.9	11.8	2.9	5.9	11.8	2.9	5.9	-
介護状態別	要介護3	11.3	9.6	8.5	4.0	7.9	6.2	2.3	3.4	2.8
	要介護4	12.5	6.7	13.5	4.8	7.7	6.7	2.9	7.7	2.9
	要介護5	5.1	15.2	2.5	19.0	6.3	3.8	3.8	20.3	1.3

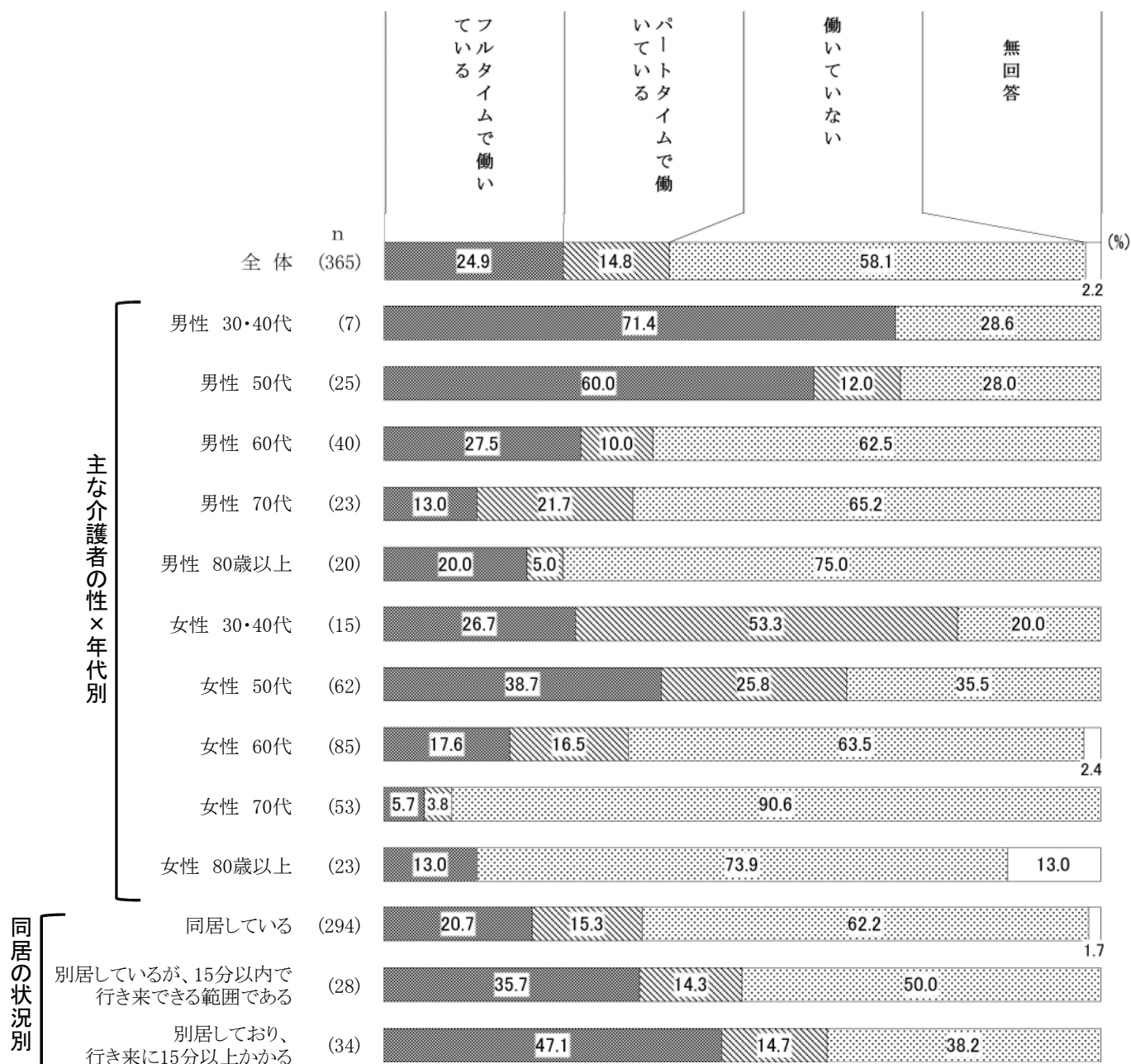
(10) 主な介護者の現在の勤務形態

Q10 主な介護者の勤務形態について、ご回答ください。(1つに○)

★主な介護者の勤務形態について、同居の状況別でみると、別居しており、行き来に15分以上かかる人の場合、「フルタイムで働いている」は47.1%で最多。

○主な介護者の現在の勤務形態

【主な介護者の性×年代別・同居の状況別】



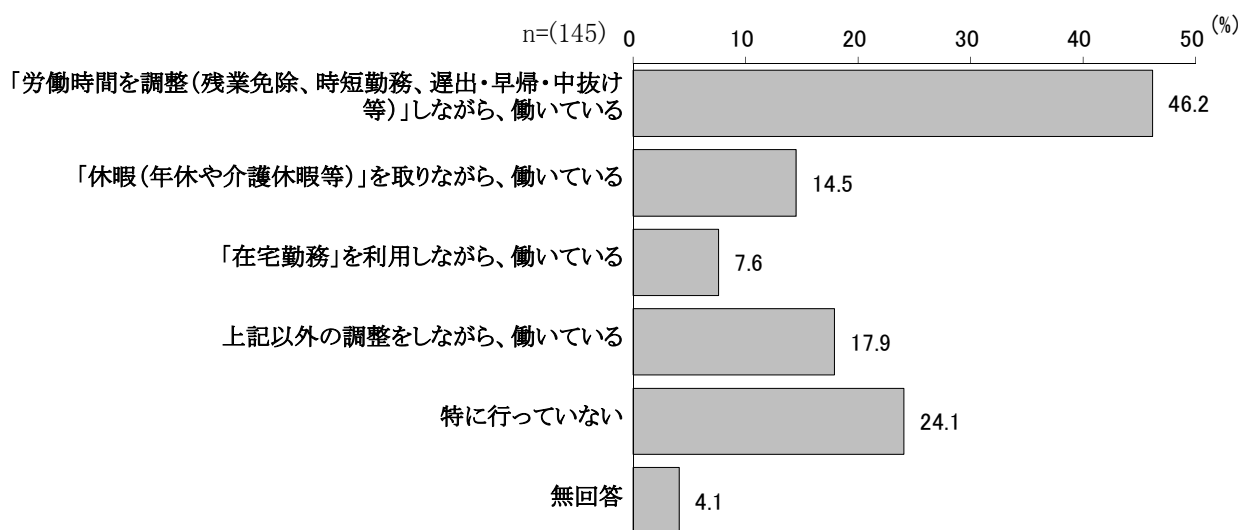
(11) 介護をするにあたっての働き方の調整状況

【Q10で「働いている」とお答えの方におうかがいします。】

Q10-1 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

★働き方の調整状況について、『「労働時間を調整（残業免除、時短勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている』が46.2%で最多。

○介護をするにあたっての働き方の調整（複数回答）



【介護者の勤務形態別】(単位：件、%)

勤務形態別	調査数	「労働時間を調整(残業免除、時短勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている	「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている	「在宅勤務」を利用しながら、働いている	上記以外の調整をしながら、働いている	特に行ってない	無回答
		割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	145	46.2	14.5	7.6	17.9	24.1	4.1
介護者の勤務形態別	フルタイムで働いている	42.9	18.7	8.8	14.3	27.5	4.4
	パートタイムで働いている	51.9	7.4	5.6	24.1	18.5	3.7

(12) 働きながらの介護継続の可能性

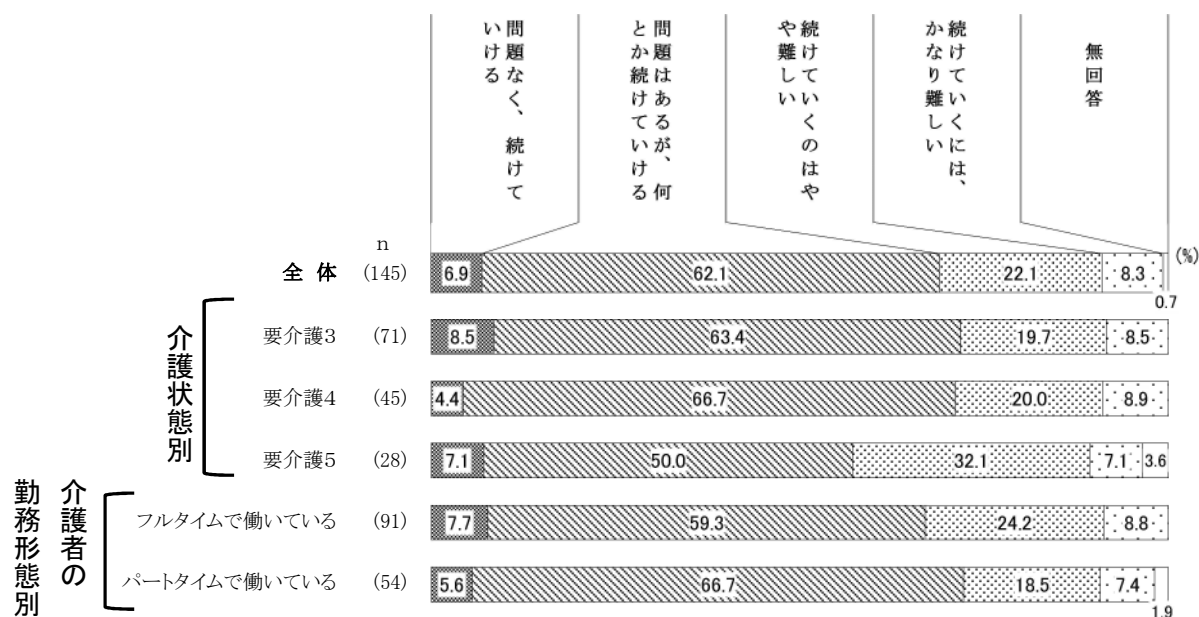
【Q10で「働いている」とお答えの方におうかがいします。】

Q10-2 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つに○)

★介護継続の可能性について、「問題はあるが、何とか続けていける」が62.1%で最多。

○働きながらの介護継続の可能性

【本人の介護状態別・介護者の勤務形態別】



(13) 自由回答

最後に、在宅介護や介護保険に関するご意見等がございましたら、ご自由にお書きください。

意見・要望等の自由回答欄には、回答者430人のうち、138人（記入の割合21.1%）の方に記入いただいた。一番多かった項目は、「介護者の状況について」で52件、次に「サービス・生活支援について」（44件）、「介護保険料・負担等について」（29件）、「介護保険施設・施設の整備について」（28件）と続いている。

項目	件数
介護者の状況について	52
サービス・生活支援について	44
介護保険料・負担等について	29
介護保険施設・施設の整備について	28
介護保険制度について	21
認知症について	17
アンケートについて	9
将来の不安について	9
業者・従業員について	8
医療体制について	7
連絡・相談等について	7
交通・移動手段等について	6
住まい・環境について	5
国や行政に対する要望・意見等について	5
障害・障害者等について	5
その他	3

※1人で複数の記載があるため、件数の合計と記入者数は一致しない。

【介護者の状況について】

まさに老々介護の日々です。自営業の為、在宅での介護も何とか続けていけます。介護保険の利用、ケアマネさんの貴重な助言で現状維持できそうです。皆さんに助けて頂きながらですが、家族一同で何とか過ごしています。

介護で昼夜逆転の生活で介護人が疲れて足も痛めて、介護が十分でないのに、今同居している事で特養に入れれないのが（点数が足らず）つらいです。往診も移送の自動車サービスも、高くて利用出来ません。老々介護で介護する方も自分の事で精一杯の中で、まだ夜寝てくれれば良いのですが、お先真っ暗です。助けて下さい。

介護者に対する支援を考えて欲しいです。1人で全部やろうとすると、潰れてしまいます。誰かにいつでも手助けしてもらえるとと思うだけで気持ちが軽くなり、希望が出て続けられ、本人との付き合い方もうまくいきます。何とか家事・身の回り・力仕事などを助けて貰いたいです。

介護者も65歳以上になり、又仕事も辞めパートタイムで現在働きながら介護をしています。家族には少し手伝ってもらいますが不十分で、私もいつ倒れるかわかりません。金銭的にも収入が減っているので今後不安です。介護者の今後の健康、生活が少しずつ介護のため蝕まれているような気がします。
在宅介護は同居人が居ても一切手伝いはしてもらっておらず、してくれません。同年の私が1人で行っており、休まる時はあまりありません。
介護のために休日を使い、一日も休みがないです。65歳を過ぎ、だんだんつらくなって来ましたが、ヘルパーさん、看護師などの協力のもと、がんばるしかありません。

【サービス・生活支援について】

デイサービスとショートステイの連携があるべきだと思います（小規模多機能型的なもの）。慣れているデイサービスで緊急時・夜間あるいは泊りが出来る体制が必要だと思います。
植木の水やり・草むしり等は本人が望んでいる事ですので、ダメと言わないでください。
別居で週一回通い介護しています（補助的）。日常の介護はサービスに頼っています。夜間や緊急時の対応に不安を持っています。そのあたりの方法を更に考えたいです。
同居の家族がいる場合、ヘルパーさんに調理は頼めない等、線引きが難しいのは分りますが、場合に応じて選択肢があると有難いです。入浴介助や清拭など、ヘルパーさん・看護師さんをお願い出来て大変助かっている。フルタイムで働きながら介護度3の認知症の家族のお世話をすることは、やはり大変です。「緊急時加算」というのを偶然知ってお願いして、本当に心の拠り所になっています。何かあった時に連絡出来る場があるだけで心強いです。
サービスを受けるための支出が多く生活は大変です。しかし、認知症があるためデイサービスは欠かせません。リハパン・パッドなどの支出も多大です。生活用品の援助もあると助かります。

【介護保険料・負担等について】

介護者の負担（金銭面含む）が大きく、介護者自身の共倒れが切迫しています。
デイサービスの昼食代がもう少し安くないかと思えます。自費となるため負担が大きいです。
在宅介護の場合、介護者の負担が大きく、被介護者より介護者の精神的ケアが必要と思われれます。また、様々な介護サービスを受けるに際しても、費用内容の不明確（わかりづらい）な部分もあり、経済的な心配も大きいです。サービスについては、もっと分かりやすい料金表示にしてもらえたらと思えます。
家族が介護できる家庭に助成を希望します。高額介護保険料の支払いと負担2割はサービスを充分受ける必要のない家庭には重すぎます。

【介護保険施設・施設の整備について】

特別養護老人ホームは希望してもすぐに入れないと聞いております。より一層の充実を希望します。
有料老人ホームに入所していますが、介護士が少なく十分なサービスを受ける事が出来ない状態です。

第3章 要介護認定者調査

公的な介護施設をもっと増やして欲しいです。小学校跡地の利用や新しく作る区の施設に複合させる等、考えて欲しいです。区役所を作られた際にも、組み入れて頂きたかったです。

豊島区にはお泊りデイサービスが少ないような気がします。ショートステイをまだ利用した事がないが、一日中ほとんど放っておかれる（食事の除いて）と聞いています。昼間はデイサービスのように歌ったりゲームをしたり楽しんで、夜は各部屋で休めるようなところを希望しています。

【介護保険制度について】

同居人家族がいる人は、身体介護は介護保険を使用できますが、生活介護は出来ません。母と子の二人暮らしですので私が倒れたら生活介護の方は見てくれる人はいませんので、心配で悩んでいます。

何処までが介護保険の範囲か不明です。例えば病院の送迎をお願いした場合、自費と保険適用が分りづらいです。通院の時保険がきくと思ったら、これは自費と言われ、本当に分りづらいです。おかしいと思う時がよくあります。

制度が複雑で理解が難しいですが、今のところは不自由はありません。もう少し分かり易い表記にしてもらえれば助かります。

【認知症について】

徘徊に対応したサポートを増やして欲しいです。昼ではなく夕方～夜など、デイサービスが使えない時間帯や、どうしてもはずせない用事がある時などに、介護者が外出する時に一時的に預かって欲しいです。

認知症の家族は老人ホームなどに入所してもパニックをおこす状況です。又、他者が自宅に来てパニックをおこすので何もできないのが困る所です。

認知症の介護認定がきびしく感じます。身体は元気な認知症は要介護3までがやっとなのですが、徘徊、火の始末、等々を考えると4まではつけてほしいです。そして、特養への入所のハードルを下げてほしいです。

【アンケートについて】

要介護3～5の人に答えられないものが多いです。なぜ要介護3～5になったかによっては回答するのは難しいです。全ての人が頭がしっかりしているとは限りません。

この調査への回答にも何時間もかかり、大変でした。書類が送られてくるたびに捨ててしまいたくなるようなストレスを感じます。そちらの事務等の簡素化を心より願います。

【将来の不安について】

老々介護なので先行きが大変心配です。

今の介護で助かっておりますが、状態が悪くなった時、子供達が年を取って助けてもらえなくなる事が起きると困ります。

【業者・従業員について】

事務所、ケアマネ、ヘルパーは個人差があります。又、現場まかせ、統一した一定のスキルは今後必要です。

ケアマネジャーをはじめ、介護に携わる方々の給料をなるべく高くしてあげて欲しいです。

【医療体制について】

都立病院退院後、地域のホームドクターに訪問してもらっているが、何となく病院側の無責任さを感じます。急性期を過ぎた患者を地域の医療機関に戻す制度は良いと思いますが、退院後定期的に通院しているのに、担当医にいろいろ質問しても答えは無く、「そういうことも含めて、地域のかかりつけ医に相談して下さい」と言われ釈然としないで帰ることが多いです。

在宅医療費が高いので断ってしまいましたが、いざ入院となった時、病院で受けて貰えずたらいまわし。又、必ず「個室なら入れる」と言われ、病院は治療よりもお金が優先になっていることにガッカリです。お金の無い人は入院も出来ないのだなーとつくづく思います。

【連絡・相談等について】

介護サービスについて、殆どの方がどこに相談したら良いかを知りません。またケアマネも知識不足だったりします。

夜間や祝日に体調が悪くなった時など不安ですが、そんな時に対応する方法が分かりません。

【交通・移動手段等について】

通院のタクシー代が高いです。介護タクシーはほとんど利用不可です。予約できないことが多いです。通院からの帰宅は時間が不明なので予約できず、結局普通のタクシーになってしまいます。

車が無く、毎回タクシーを利用の為（病院他）、チケットがあると助かります。

【住まい・環境について】

体力が肺炎などの入院で低下すると、階段の上り下りが自宅療養のカギになる家庭だと、リハビリ入院せざるを得ません。階段昇降器についても、他区のように補助を出して頂きたいです。

家が狭くて思うように介護が出来ないのが大変です。と言って、ホームなどには入れたくないので、これを何とか解決出来ないものかと考えます。

【国や行政に対する要望・意見等について】

町会、民生委員の介護分野へのかかわりは全くみられない。区としての人材育成と配置、仕組みづくりが必要と思います。

実際に要介護認定を受け保険を利用して、自己負担額が多く厳しい状況です。老々介護に対する区、都、国の補助をもっと充実して頂きたいです。

【障害・障害者等について】

障害者本人が在宅介護を望み、「サービス付き高齢者向け住宅」、有料老人ホーム等を望んでいません。介護している家族が介護出来ない様な状態になった時どうなるのか、心配して居ります。障害者本人を説き伏せたとしても、何があるかわかりませんし。いざという時すぐホーム等入れない様にも聞いて居ります。自分では寝返りもできない障害者との生活、良い時ばかりでなくどん底の様に落ち込む事もあります。

障害があるため、長時間の介護者を探すことが難しいし、見つかってもヘルパーの空きとの時間と利用者の介護の時間及び曜日がマッチングしないような状況がおきます。

第3章 要介護認定者調査

【その他】

在宅介護や保険などの多種多様な情報が欲しいです。初めの頃は何をどこに、どうやって聞いていいか分からず不安でした。今はちょっと慣れて来たけど、やはり新しい情報が必要です。

リボンサービスをもっと宣伝した方が良いと思います。